

道路建設事業の再評価項目調書

事業名	地域高規格道路 一般国道2号 玉島・笠岡道路	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局	
起終点	自：岡山県倉敷市玉島阿賀崎 至：岡山県浅口市金光町佐方	延長	4.5 km			
事業概要 一般国道2号は、大阪市を起点とし、瀬戸内海沿岸の諸都市を連絡し、北九州市に至る延長約670kmの主要幹線道路である。 玉島・笠岡道路は、岡山県西部地域の交通混雑の緩和及び交通安全の確保等を目的とした延長4.5kmの道路である。また、地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部を構成するものである。						
H13年度事業化	H12年度都市計画決定	H16年度用地着手	H17年度工事着手			
全体事業費	約383億円	事業進捗率	42%	供用済延長	0.0km	
(H21年度末現在)						
計画交通量	42,300 ~ 55,300 台/日					
費用対効果分析結果	B/C (3便益) (事業全体) 4.3 (残事業) 9.7	総費用 (残事業/事業全体) 155 / 351 億円 事業費：143/339 億円 維持管理費：12/12 億円	総便益 (残事業/事業全体) 1,505 / 1,505 億円 走行時間短縮便益：1,089/1,089億円 走行費用減少便益：308/308 億円 交通事故減少便益：108/108 億円	基準年 平成22年		
感度分析の結果 残事業について感度分析を実施 交通量変動：B/C= 11.1 (交通量+10%) B/C= 8.1 (交通量-10%) 事業費変動：B/C= 8.9 (事業費+10%) B/C= 10.7 (事業費-10%) 事業期間変動：B/C= 9.0 (事業期間+20%) B/C= 10.4 (事業期間-20%)						
事業の効果等 ①円滑なモビリティの確保 ・損失時間の削減が見込まれる (25,109千人・時間/年⇒23,267千人・時間/年 約7%削減) ・バス路線の新設による利便性向上や寄島町から倉敷市方面に向かうバス路線の定時性が確保されるなど利便性が向上 ・現道における混雑時旅行速度の改善 (14.6km/h⇒45.0km/h) ・浅口市から新倉敷駅 (新幹線駅) へのアクセスが向上 (浅口市役所～新倉敷駅：35分⇒30分) ・浅口市から岡山空港 (第三種空港) へのアクセスが向上 (浅口市役所～岡山空港：115分⇒110分) ②物流効率化の支援 ・笠岡港港町地区工業団地から水島港 (特定重要港湾) へのアクセスが向上 (笠岡港港町地区工業団地～水島港：80分⇒75分) ・農林水産品を主体とする地域：倉敷市 (マスカット、桃)、主な出荷先：岡山県内、京阪神方面) ③国土・地域ネットワークの構築 ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上 (浅口市役所～倉敷市役所：60分⇒55分) ④個性ある地域の形成 ・拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する (浅口市工業団地) ・主要な観光地へのアクセス向上 (倉敷美観地区の入り込み客数 (H20)：3,242千人/年) ⑤安全で安心できるくらしの確保 ・周辺ネットワークとの一体的な整備による三次医療施設へのアクセス向上 (浅口市寄島総合支所～川崎医大付属病院：42分⇒38分) ⑥安全な生活環境の確保 ・死傷事故件数の削減 (3,097件/年⇒3,034件/年 約2%削減) ⑦災害への備え ・国道2号が岡山県地域防災計画における第1次緊急輸送道路として位置づけあり ⑧地球環境の保全 ・CO2排出削減量が約26千t/年 (約1.4%) 削減 (1,795千t/年⇒1,769千t/年) ⑨生活環境の改善・保全 ・NOX排出削減量が約175t/年 (約2.2%) 削減 (8,073t/年⇒7,898t/年) ・SPM排出削減量が約15t/年 (約2.2%) 削減 (654t/年⇒639t/年) ⑩環境への影響を考慮した結果 ・約26千t/年のCO2削減【13億円※】						
※ 供用後50年間の便益額として試算した値 (参考値)						

関係する地方公共団体等の意見
 玉島・笠岡道路は、交通混雑の緩和等に重要な役割を果たすことが期待されており、3市1町（倉敷市、浅口市、笠岡市、里庄町）から構成される「国道2号玉島笠岡間整備促進協議会」より、早期整備の要望を受けている。

岡山県知事の意見：
 一般国道2号 玉島・笠岡道路について、継続するとの対応方針（原案）については異存ありません。
 本事業の整備により、国道2号やその周辺道路の混雑軽減及び交通事故の減少等が期待されるとともに、県南西地域と福山地域の連携強化、物流ネットワークの形成や企業立地の支援による沿線地域の活性化を図るためにも、本事業の早期完成が必要である。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等
 周辺開発の増進や人口増加に伴い、慢性的な渋滞や交通事故が多発している。

事業の進捗状況、残事業の内容等
 平成21年度末で用地買収については84%完了している。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等
 現在、用地買収、工事を行っており、早期供用を目指し事業を推進する。

施設の構造や工法の変更等
 施工方法の見直し、道路構造の部分見直し、各仕様の見直しによりコスト縮減を図っている。
 【約4.9億円の減少】

対応方針（原案） 事業継続

対応方針決定の理由
 以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

道路建設事業の再評価項目調書

事業名	地域高規格道路 ^{たましま かさおか} 一般国道2号 玉島・笠岡道路（Ⅱ期）	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局
起終点	自： ^{おかやまけんあさくちしこんこうちょうさがた} 岡山県浅口市金光町佐方 至： ^{おかやまけんかさおかしにしおおしましんでん} 岡山県笠岡市西大島新田	延長	9.4 km		
事業概要	<p>一般国道2号は、^{おおさか}大阪市を起点とし、^{きたきゅうしゅう}瀬戸内海沿岸の諸都市を連絡し、北九州市に至る延長約670kmの主要幹線道路である。</p> <p>^{たましま かさおか}玉島・笠岡道路（Ⅱ期）は、岡山県西部地域の交通混雑の緩和及び交通安全の確保等を目的とした延長9.4kmの道路である。また、地域高規格道路^{くらしきふくやまどうろ}「倉敷福山道路」の一部を構成するものである。</p>				
H20年度事業化	H12年度都市計画決定	用地未着手	工事未着手		
全体事業費	約529億円	事業進捗率 (H21年度末現在)	1%	供用済延長	0.0km
計画交通量	41,200 ~ 48,100 台/日				
費用対効果 分析結果	B/C _(事業全体) : (3便益) 5.8 B/C _(残事業) : 5.9	総費用 _(残事業/事業全体) : 405 / 409 億円 事業費 : 384/387 億円 維持管理費 : 22/22 億円	総便益 _(残事業/事業全体) : 2,370 / 2,370 億円 走行時間短縮便益 : 1,788/1,788億円 走行費用減少便益 : 429/429 億円 交通事故減少便益 : 153/153 億円	基準年 : 平成22年	
感度分析の結果	残事業について感度分析を実施				
	交通量変動 : B/C = 7.2 (交通量+10%)		B/C = 4.6 (交通量-10%)		
	事業費変動 : B/C = 5.4 (事業費+10%)		B/C = 6.5 (事業費-10%)		
	事業期間変動 : B/C = 5.7 (事業期間+20%)		B/C = 6.0 (事業期間-20%)		
事業の効果等	<p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・損失時間の削減が見込まれる (30,770千人・時間/年⇒26,946千人・時間/年 約12%削減) ・バス路線の新設による利便性向上や寄島町から倉敷市方面に向かうバス路線の定時性が確保されるなど利便性が向上 ・浅口市金光町から福山駅（新幹線駅）へのアクセスが向上（浅口市金光支所～福山駅：70分⇒65分） ・笠岡市から岡山空港（第三種空港）へのアクセスが向上（笠岡市役所～岡山空港：135分⇒130分） <p>②物流効率化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・笠岡港港町地区工業団地から水島港（特定重要港湾）へのアクセスが向上 (笠岡港港町地区工業団地～水島港：80分⇒75分) ・農林水産品を主体とする地域：浅口市（桃）、主な出荷先：岡山県内、広島方面 <p>③国土・地域ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上（浅口市金光支所～笠岡市役所：35分⇒30分） <p>④個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する（浅口市工業団地） ・主要な観光地へのアクセス向上（倉敷美観地区の入り込み客数（H20）：3,242千人/年） <p>⑤安全で安心できるくらしの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺ネットワークとの一体的な整備による三次医療施設へのアクセス向上 (浅口市寄島総合支所～川崎医大付属病院：42分⇒38分) (浅口市寄島総合支所～福山市民病院：33分⇒32分) <p>⑥安全な生活環境の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・死傷事故件数の削減 (3,467件/年⇒3,346件/年 約4%削減) <p>⑦災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道2号が岡山県地域防災計画における第1次緊急輸送道路として位置づけあり <p>⑧地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出削減量が約39千t/年（約2.0%）削減 (1,925千t/年⇒1,886千t/年) <p>⑨生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NOX排出削減量が約273t/年（約3.2%）削減 (8,533t/年⇒8,260t/年) ・SPM排出削減量が約25t/年（約3.6%）削減 (699t/年⇒674t/年) ・騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間において、要請限度を下回ることが期待される <p>⑩環境への影響を考慮した結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・約39千t/年のCO2削減【16億円※】 				
※ 供用後50年間の便益額として試算した値（参考値）					

関係する地方公共団体等の意見

玉島・笠岡道路（Ⅱ期）は、交通混雑の緩和等に重要な役割を果たすことが期待されており、3市1町（倉敷市、浅口市、笠岡市、里庄町）から構成される「国道2号玉島笠岡間整備促進協議会」より、早期整備の要望を受けている。

岡山県知事の意見：

一般国道2号 玉島・笠岡道路（Ⅱ期）について、継続するとの対応方針（原案）については異存ありません。

本事業の整備により、国道2号やその周辺道路の混雑軽減及び交通事故の減少等が期待されるとともに、県南西地域と福山地域の連携強化、物流ネットワークの形成や企業立地の支援による沿線地域の活性化を図るためにも、本事業の早期完成が必要である。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

周辺開発の増進や人口増加に伴い、慢性的な渋滞や交通事故が多発している。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成20年度に事業化し、現在、調査・設計を推進している。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

現在、調査設計を行っており、早期供用を目指し事業を推進する。

施設の構造や工法の変更等

今後の事業の実施にあたっては、コスト縮減に努力しつつ、事業を推進していく。

対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

道路建設事業の再評価項目調書

事業名	地域高規格道路 ^{かきおか} 一般国道2号 笠岡バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局
起終点	自： ^{おかやまけんかきおかしにしおおしましんでん} 岡山県笠岡市西大島新田 至： ^{おかやまけんかきおかしもひら} 岡山県笠岡市茂平	延長	7.6 km		
事業概要	<p>一般国道2号は、大阪市を起点とし、瀬戸内海沿岸の諸都市を連絡し、北九州市に至る延長約670kmの主要幹線道路である。</p> <p>笠岡バイパスは、岡山県西部地域の交通混雑の緩和及び交通安全の確保等を目的とした延長7.6kmのバイパスである。また、地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部を構成するものである。</p>				
S63年度事業化	S63年度都市計画決定	H2年度用地着手	H10年度工事着手		
全体事業費	約300億円	事業進捗率 (H21年度末現在)	52%	供用済延長	3.3 km
計画交通量	39,600 ~ 44,000 台/日				
費用対効果 分析結果	B/C (3便益) (事業全体) 6.3 (残事業) 11.4	総費用 (残事業)/ (事業全体) 122 / 317 億円 (事業費： 106/301 億円) (維持管理費： 16/16 億円)	総便益 (残事業)/ (事業全体) 1,395 / 2,008 億円 (走行時間短縮便益： 1,007/1,509億円) (走行費用減少便益： 276/357 億円) (交通事故減少便益： 112/142 億円)	基準年	平成22年
感度分析の結果	<p>感度分析の結果 ----- ； 残事業について感度分析を実施</p> <p>交通量変動： B/C= 13.4 (交通量+10%) B/C= 9.7 (交通量-10%) 事業費変動： B/C= 10.6 (事業費+10%) B/C= 12.7 (事業費-10%) 事業期間変動： B/C= 10.2 (事業期間+20%) B/C= 12.8 (事業期間-20%)</p>				
事業の効果等	<p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 損失時間の削減が見込まれる (43,830千人・時間/年⇒40,403千人・時間/年 約8%削減) ・ 現道における混雑時旅行速度の改善 (19.5km/h⇒31.2km/h) ・ バス路線の新設による利便性向上や笠岡市から福山市方面に向かうバス路線の定時性が確保されるなど利便性が向上 ・ 浅口市から福山駅(新幹線駅)へのアクセスが向上 (浅口市役所～福山駅：60分⇒55分) ・ 福山市から岡山空港(第三種空港)へのアクセスが向上 (福山市役所～岡山空港：175分⇒170分) <p>②物流効率化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 笠岡港港町地区工業団地から水島港(特定重要港湾)へのアクセスが向上 (笠岡港港町地区工業団地～水島港：80分⇒65分) ・ 農林水産品を主体とする地域：笠岡市(花き、肉用牛等)、主な出荷先：岡山県内、京阪神方面 <p>③国土・地域ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上 (里庄町役場～福山市役所：55分⇒50分) <p>④個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する(笠岡湾干拓地域バイオスタウン構想) ・ 主要な観光地へのアクセス向上 (倉敷美観地区の入り込み客数(H20)：3,242千人/年) <p>⑤安全で安心できるくらしの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 周辺ネットワークとの一体的な整備による三次医療施設へのアクセス向上 (寄島総合支所～福山市民病院：33分⇒32分) <p>⑥安全な生活環境の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 死傷事故件数の削減 (5,688件/年⇒5,573件/年 約2%削減) <p>⑦地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ CO2排出削減量が約36千t/年(約1.2%)削減 (2,927千t/年⇒2,891千t/年) <p>⑧災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国道2号が岡山県地域防災計画における第1次緊急輸送道路として位置づけあり <p>⑨生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ NOx排出削減量が約265t/年(約2.1%)削減 (12,347t/年⇒12,082t/年) ・ SPM排出削減量が約22t/年(約2.1%)削減 (1,034t/年⇒1,012t/年) ・ 騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間において、要請限度を下回ることが期待される <p>⑩環境への影響を考慮した結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 約26千t/年のCO2削減【14億円※】 				
※ 供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)					

関係する地方公共団体等の意見

笠岡バイパスは、交通混雑の緩和等に重要な役割を果たすことが期待されており、3市1町（倉敷市、浅口市、笠岡市、里庄町）から構成される「国道2号玉島笠岡間整備促進協議会」より、早期整備の要望を受けている。

岡山県知事の意見：

一般国道2号 笠岡バイパスについて、継続するとの対応方針（原案）については異存ありません。
 本事業の整備により、国道2号やその周辺道路の混雑軽減及び交通事故の減少等が期待されるとともに、県南西地域と福山地域の連携強化、物流ネットワークの形成や企業立地の支援による沿線地域の活性化を図るためにも、本事業の早期完成が必要である。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

笠岡湾沿岸部工業地帯の産業振興や笠岡湾干拓地域のバイオマスタウン構想等により、沿線地域において更なる交通需要が見込まれる。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成21年度末で用地買収は約98%完了しており、現在までに、「笠岡市西大島新田～笠岡市入江（L=0.4km）」及び「笠岡市カブト南町～笠岡市港町（L=2.9km）」間の側道部を供用済み。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

投資効果の早期発現を図るため段階的に整備しており、引き続き早期全線供用を目指し事業を推進する。

施設の構造や工法の変更等

最新の地盤改良工法の採用、軽量盛土工法の採用、海浜・海岸耐候性鋼材の使用によりコスト削減を図っている。【約4.8億円の減少】

対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

たましま かさおか
一般国道2号 玉島・笠岡道路
たましま かさおか
一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)
かさおか
一般国道2号 笠岡バイパス
事業再評価

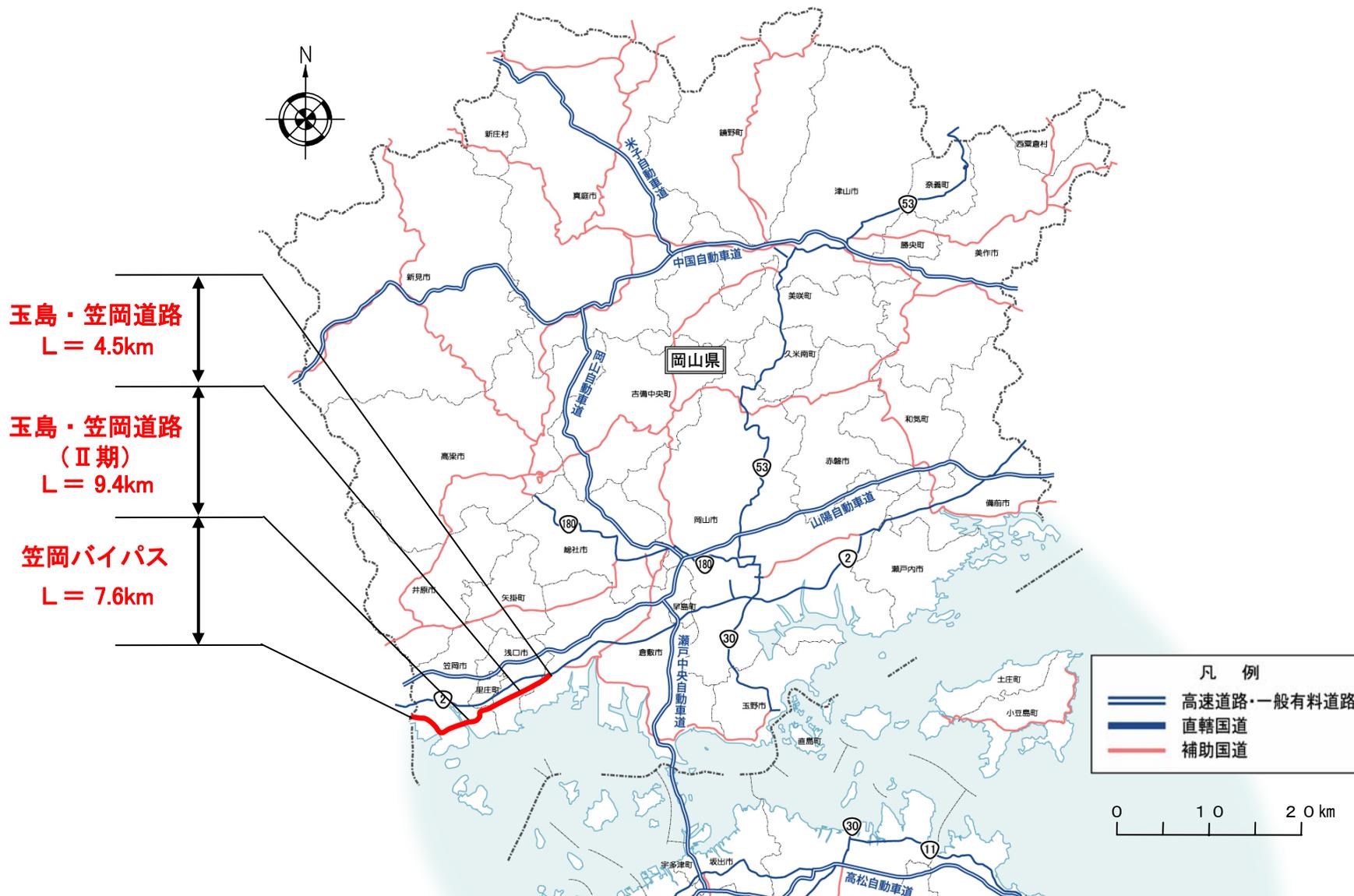
平成22年9月

国土交通省 中国地方整備局

1. 位置図

一般国道2号 玉島・笠岡道路・
玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

- 一般国道2号は、大阪市を起点とし、瀬戸内海沿岸の諸都市を連絡し、北九州市に至る延長約670kmの主要幹線道路である。
- 玉島・笠岡道路は、岡山県倉敷市から岡山県浅口市に位置する延長4.5kmのバイパス、玉島・笠岡道路(Ⅱ期)は、岡山県浅口市から岡山県笠岡市に位置する延長9.4kmのバイパス、笠岡バイパスは、岡山県笠岡市から県境付近に位置する延長7.6kmのバイパスである。



2. 事業概要及び経緯

一般国道2号 玉島・笠岡道路・
玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

(1) 事業概要

・玉島・笠岡道路、玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパスは、岡山県西部地域の交通混雑の緩和及び交通安全の確保、周辺地域の連携強化を目的とした道路である。

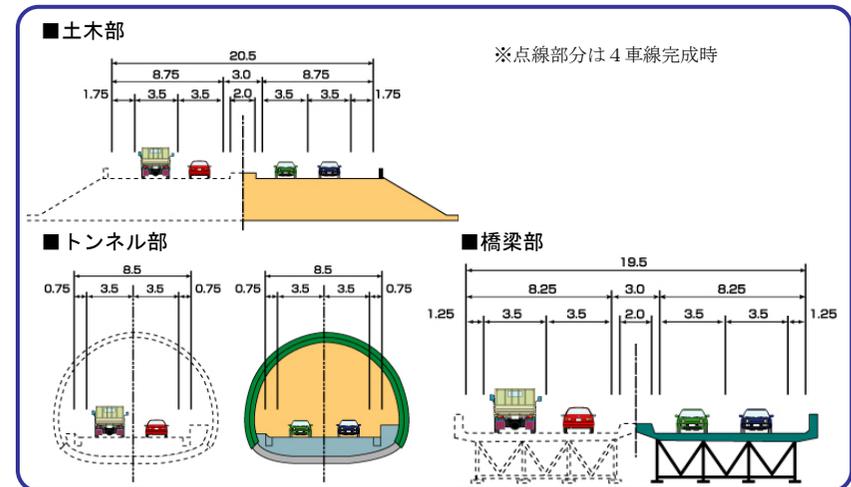
位置図



計画概要

	笠岡バイパス	玉島・笠岡道路 (Ⅱ期)	玉島・笠岡道路
起 終 点	起点：岡山県笠岡市西大島新田 終点：岡山県笠岡市茂平	起点：岡山県浅口市金光町佐方 終点：岡山県笠岡市西大島新田	起点：岡山県倉敷市玉島阿賀崎 終点：岡山県浅口市金光町佐方
計画延長	L=7.6km	L=9.4km	L=4.5km
道路規格	第3種第1級	第1種第3級	第1種第3級
設計速度	80km/h	80km/h	80km/h
車 線 数	4車線	4車線	4車線

標準断面図



2. 事業概要及び経緯

一般国道2号 玉島・笠岡道路・
玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

(2) 事業の経緯

- ・玉島・笠岡道路は、平成13年度に、玉島・笠岡道路(Ⅱ期)は平成20年度に事業着手している。
- ・笠岡バイパスは昭和63年度に事業着手し、平成19年度に側道部が供用している。



事業経緯	区間	笠岡バイパス	玉島・笠岡道路(Ⅱ期)	玉島・笠岡道路
	年度			
	昭和63年度	都市計画決定(昭和63年8月)・事業着手		
	平成2年度	用地着手		
	平成10年度	工事着手		
	平成11年度			
	平成12年度		都市計画決定(平成12年8月)	
	平成13年度			事業着手
	平成14年度			
	平成15年度	中国地方整備局事業評価監視委員会にて、再評価を実施		
	平成16年度			用地着手
	平成17年度			工事着手
	平成19年度	側道部供用		
	平成20年度	中国地方整備局事業評価監視委員会にて、再評価を実施	事業着手	

2. 事業概要及び経緯

(3) 事業進捗状況

一般国道2号 玉島・笠岡道路・
玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

・玉島・笠岡道路は工事を推進しており、Ⅱ期区間及び笠岡バイパスについては調査設計を実施している。



【写真⑤】唐船から西方面を望む



【写真①】カプト南町付近から福山市方面を望む



【写真②】西大島新田付近から福山市方面を望む



【写真③】大谷から西方面を望む



【写真④】大谷から東方面を望む

3. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道2号 玉島・笠岡道路・
玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス



課題①: 国道2号で発生する渋滞

〈期待される道路の役割(効果)〉⇒ 損失時間の削減、環境負荷の低減

課題②: 国道2号で多発する交通事故

〈期待される道路の役割(効果)〉⇒ 交通事故件数の削減

課題③: 重症患者の救急搬送

〈期待される道路の役割(効果)〉⇒ 走行時間の短縮により、救急救命に寄与

課題④: 交通事故・災害時における通行規制等

〈期待される道路の役割(効果)〉⇒ 道路網の信頼性向上

課題⑤: 物流ネットワークの形成

〈期待される道路の役割(効果)〉⇒ 走行時間短縮による物流効率化の支援

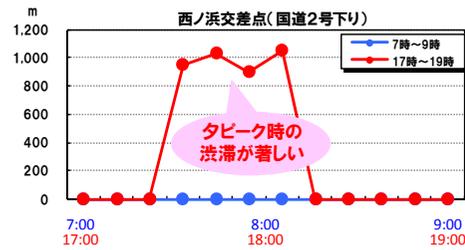
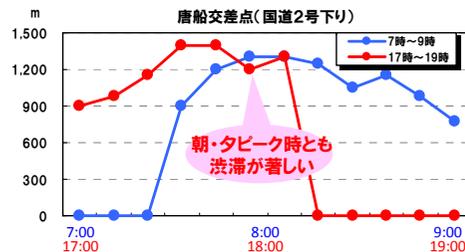
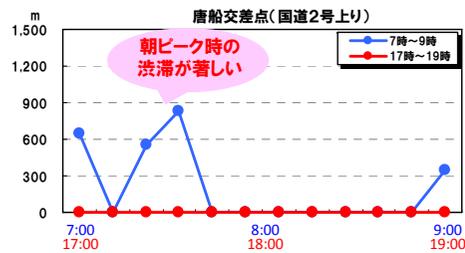
3. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道2号 玉島・笠岡道路・玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

課題① 国道2号で発生する渋滞

・国道2号への交通の集中により、慢性的に著しい渋滞が発生。特に唐船交差点では1kmを超える渋滞が発生。

主要渋滞ポイントの渋滞状況

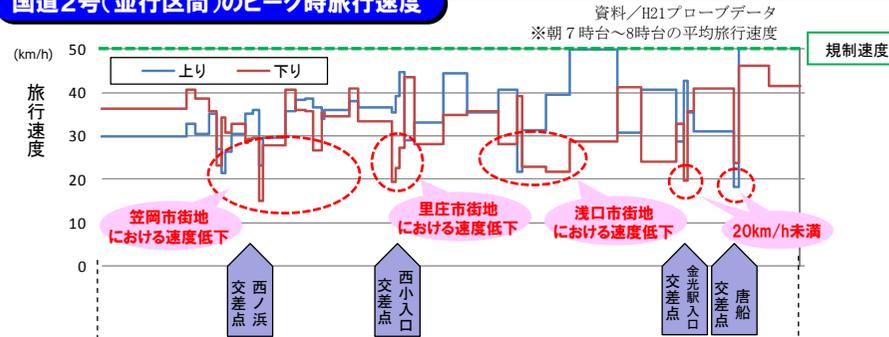


唐船交差点: H19.05.24調査
西ノ浜交差点: H21.07.28調査



【写真③】西ノ浜交差点の渋滞状況(東方面を望む) H21.07.28

国道2号(並行区間)のピーク時旅行速度

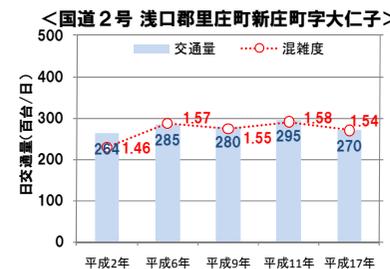
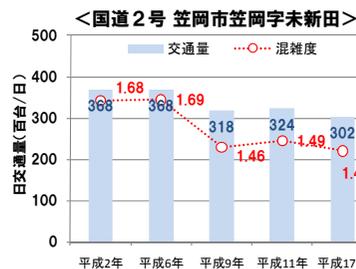


【写真①】唐船交差点の渋滞状況(北方面を望む) H22.02.03



【写真②】唐船交差点の渋滞状況(西方面を望む) H19.05.24

国道2号の交通量の推移



資料/道路交通センサス (H2~H17) ※混雑度はH17センサスの交通容量を用いて、算出

3. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道2号 玉島・笠岡道路・玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

〈期待される道路の役割①〉 渋滞緩和、沿道環境の改善

・玉島・笠岡道路、玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパス整備により、損失時間の削減、沿道環境の改善が期待される。



環境への影響を考慮した効果 (試算した参考値)

■ 削減されるCO2排出量

玉島・笠岡道路	玉島・笠岡道路(Ⅱ期)	笠岡バイパス
25.6(千トン/年)	39.1(千トン/年)	36.2(千トン/年)

■ C(炭素)に換算した排出量

玉島・笠岡道路	玉島・笠岡道路(Ⅱ期)	笠岡バイパス
6.97(千トン/年)	10.66(千トン/年)	9.87(千トン/年)

■ CO2の排出量削減による効果

玉島・笠岡道路	玉島・笠岡道路(Ⅱ期)	笠岡バイパス
0.74(億円/年)	1.13(億円/年)	1.05(億円/年)

■ 50年の単純合計

玉島・笠岡道路	玉島・笠岡道路(Ⅱ期)	笠岡バイパス
33(億円)	50(億円)	46(億円)

■ 基準年における現在価値※

玉島・笠岡道路	玉島・笠岡道路(Ⅱ期)	笠岡バイパス
13(億円)	16(億円)	14(億円)

※は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

CO2貨幣価値原単位10,600円/トン・C
「公共事業評価の費用便益分析に関する技術指針(共連編)平成20年6月 国土交通省」

■ NOx排出量の削減

	玉島・笠岡道路	玉島・笠岡道路(Ⅱ期)	笠岡バイパス
未整備	8,073トン/年	8,533トン/年	12,347トン/年
整備後	7,898トン/年(2.2%削減)	8,260トン/年(3.2%削減)	12,082トン/年(2.1%削減)

■ SPM排出量の削減

	玉島・笠岡道路	玉島・笠岡道路(Ⅱ期)	笠岡バイパス
未整備	654トン/年	699トン/年	1,034トン/年
整備後	639トン/年(2.2%削減)	674トン/年(3.6%削減)	1,012トン/年(2.1%削減)

【損失時間および排出量算出対象範囲】

※各排出量算出対象範囲は費用便益分析対象範囲と同じ

※費用便益分析対象範囲

玉島・笠岡道路:旧倉敷市、笠岡市、早島町、旧船穂町、旧金光町、旧鴨方町、旧寄島町、里庄町、旧福山市

玉島・笠岡道路(Ⅱ期):旧倉敷市、笠岡市、井原市、早島町、旧船穂町、旧金光町、旧鴨方町、旧寄島町、里庄町、矢掛町、旧真備町、旧福山市、旧神辺町

笠岡バイパス:旧岡山市、旧倉敷市、笠岡市、井原市、早島町、旧山手村、旧船穂町、旧金光町、旧鴨方町、旧寄島町、里庄町、矢掛町、旧真備町、旧福山市、旧神辺町

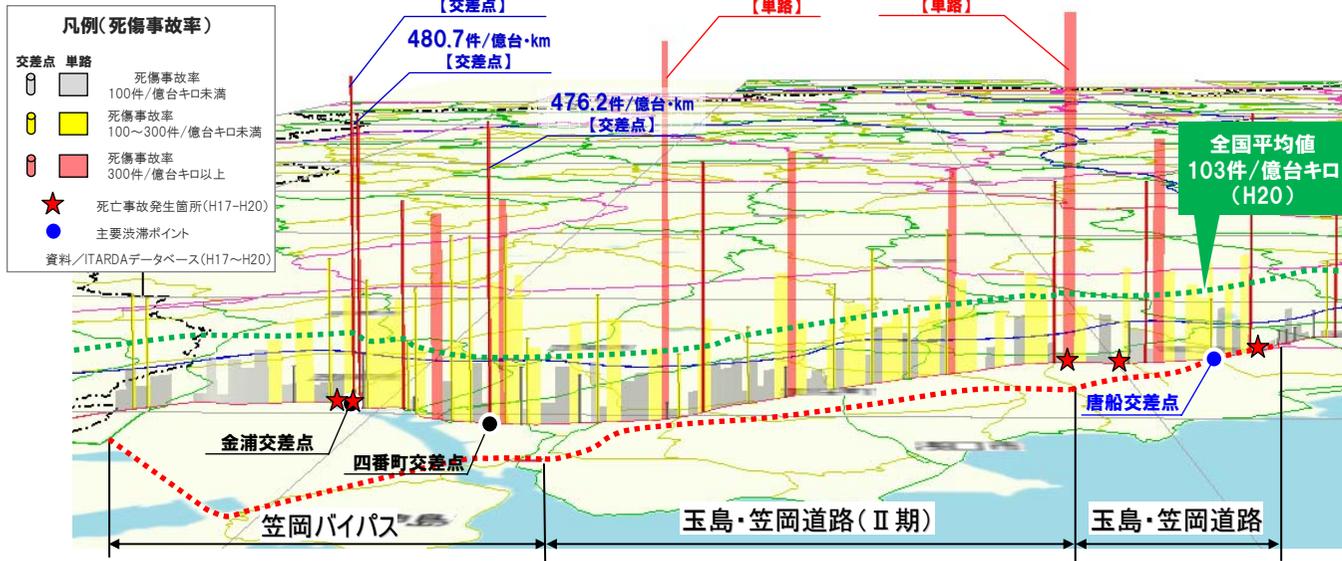
3. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道2号 玉島・笠岡道路・玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

課題② 国道2号で多発する交通事故

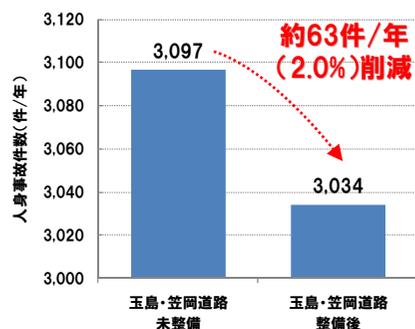
- ・国道2号の死傷事故率は、全国平均値に比べ高くなっている。
- ・死傷事故の要因としては、前方不注意による渋滞車列への追突事故が多い。
- ・玉島・笠岡道路、玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパスの整備により、死傷事故件数の削減が期待される。

◆国道2号の死傷事故率



期待される道路の役割(効果)

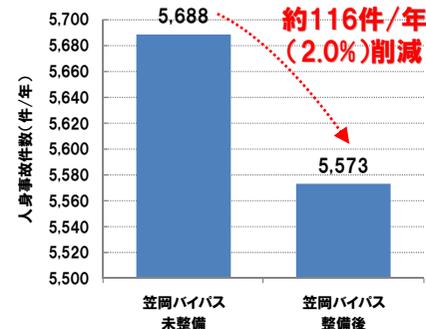
玉島・笠岡道路整備による死傷事故件数の削減



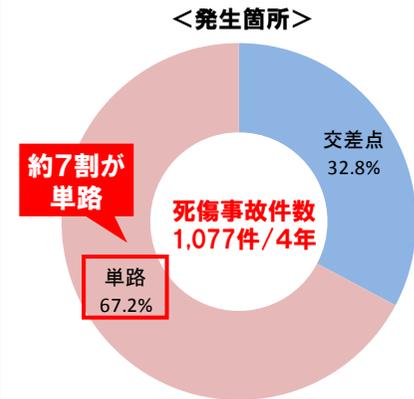
玉島・笠岡道路(Ⅱ期)整備による死傷事故件数の削減



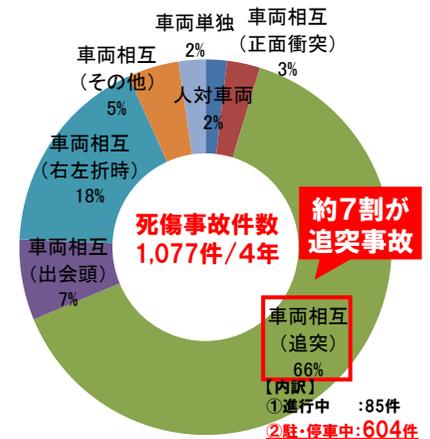
笠岡バイパス整備による死傷事故件数の削減



◆国道2号の死傷事故特性



<事故類型>



資料: H17~H20事故総合データベース (国道2号(国道429号交差点~用之江交差点))

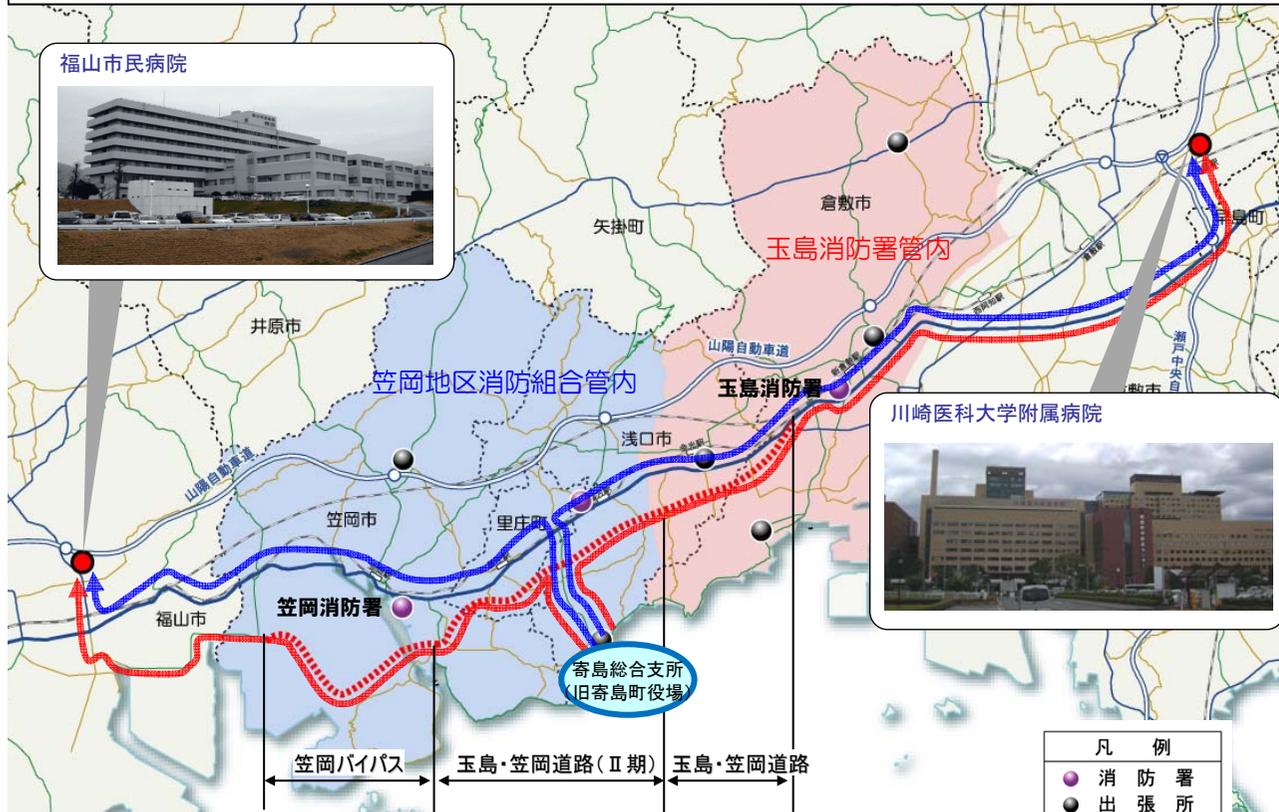
※各時点の交通量配分結果をもとに、交通量・旅行速度を用いて算出
 ※人身事故件数算定式: 交通事故減少便益の原単位の算出方法(H20年11月 国土交通省)
 ※死傷事故件数算出対象範囲は、費用便益分析対象範囲と同じ

3. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道2号 玉島・笠岡道路・玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

課題③ 重症患者等の救急搬送

- ・玉島消防署管内では年間約3,400件、笠岡地区消防組合管内では年間約3,000件の搬送件数。
- ・玉島・笠岡道路および笠岡バイパスの整備により、3次医療施設までの所要時間が短縮。



～消防の声～

- ・管内エリアは福山市と隣接していることから、救急搬送先は、県内・外を問わず幅広く搬送することが多い。
- ・救急搬送時の国道2号への依存度は、約3割となっており、国道2号の渋滞時には搬送時間が必要以上に掛かることもある。
- ・将来的に、国道2号に並行してバイパスが整備されれば、今以上に迅速な救急搬送が可能になる。

(笠岡地区消防組合へのヒアリング)

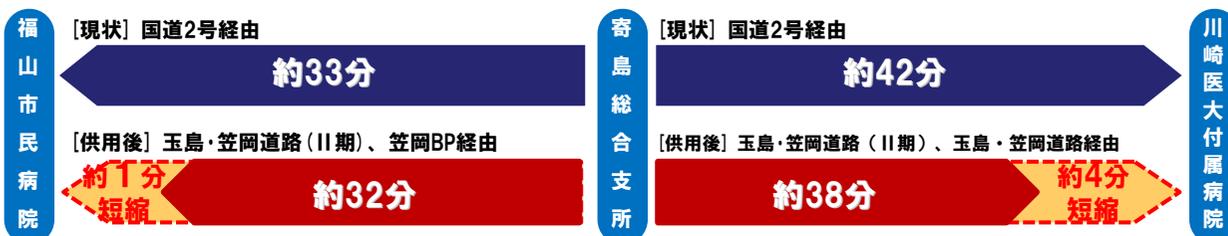
◆H20搬送件数

	搬送件数
玉島消防署管内	3,369
笠岡地区消防組合管内	2,982
合計	6,351

資料：H21消防年報(倉敷市消防局)

資料：H20消防年報(笠岡地区消防組合消防本部)

期待される道路の役割(効果)



※現況所要時間は規制速度
将来所要時間は玉島・笠岡道路V=70km/h、笠岡バイパスV=60km/hとして算出



【写真】玉島消防署



【写真】笠岡消防署

3. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道2号 玉島・笠岡道路・玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

課題④ 交通事故・災害時における通行規制等

- ・現道では、重大事故や災害による影響で、年平均5回、1回あたり2時間50分の通行規制が発生。
- ・玉島・笠岡道路、笠岡バイパスの整備により、道路網の信頼性向上が期待される。

■通行規制発生箇所 (H14～H21)



◆平成16年台風16号による被災

台風16号による影響で笠岡港の潮位が最大で2m45cm上昇し、笠岡市内の路面冠水により、国道2号の全面通行止めが発生。
 被災日：平成16年8月30日～31日
 冠水箇所：岡山県笠岡市地内 L=1,140m
 処置対応：全面通行止め=3時間20分

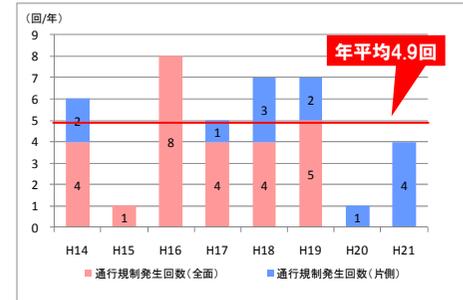


【写真①】笠岡市西の浜付近の路面冠水状況 (H16.8.30 福山市方向を望む)

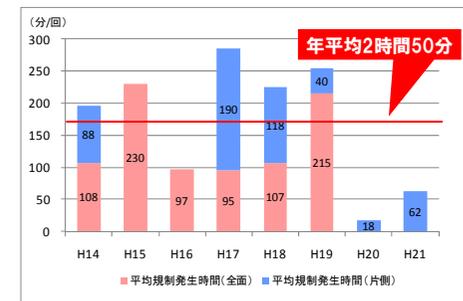


◆交通事故による通行規制の発生

<国道2号(並行区間)における通行規制発生回数>



<国道2号(並行区間)における平均通行規制発生時間>



資料：岡山国道事務所データ



【写真②】浜中交差点付近の事故発生状況 (東方面を望む) H16.09.21

3. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道2号 玉島・笠岡道路・玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

課題⑤ 物流ネットワークの形成

- ・玉島・笠岡道路、笠岡バイパス周辺では、工業団地が集積している。
- ・道路整備により、沿線の工業団地から水島港までの所要時間が短縮され、物流の効率化が期待される。



◆水島港搬出・搬入量



期待される道路の役割(効果)



資料:H19企業ヒアリング結果

4. コスト縮減に対する取り組み

一般国道2号 玉島・笠岡道路・
玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

(1) 玉島・笠岡道路のコスト縮減

・施工方法の見直し、道路構造の部分見直し、各仕様の見直し等によりコスト縮減を図っている。

◆施工方法の見直し

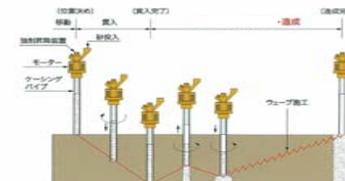
○地盤改良の施工に新技術活用<縮減額1.3億円>

【変更前: 格子状深層混合処理工法】



● 基礎地盤を格子状に固化改良することにより、盛土の安定を確保する。

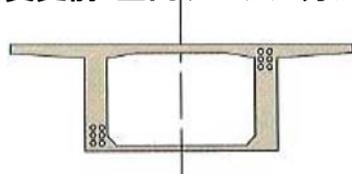
【変更後: グラベルコンパクションパイル工法】



● 砂の密度増大、粘土の強度増加により、耐震性のある盛土を構築する。

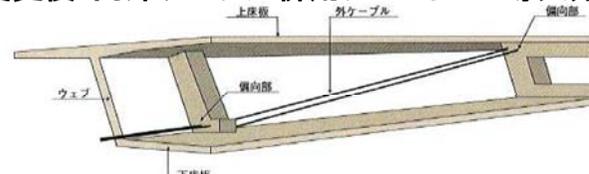
○内外ケーブル併用プレストレス導入方式<縮減額0.2億円>

【変更前: 全内ケーブル方式】



● 死荷重時、活荷重時の荷重を全て内ケーブルで受け持たせる。

【変更後: 内外ケーブル併用プレストレス導入方式】



● 死荷重時の荷重は内ケーブル、活荷重時の荷重を外ケーブルで受け持たせることで、ウェブ厚を縮小している。

◆道路構造の部分見直し<縮減額1.9億円>

○切土併用によるトンネル延長の縮減等

◆各仕様の見直し<縮減額1.5億円>

○支承工、伸縮装置工、補強土壁工に新技術活用

計 4.9億円 のコスト縮減

4. コスト縮減に対する取り組み

(2) 笠岡バイパスのコスト縮減

一般国道2号 玉島・笠岡道路・
玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

・最新の地盤改良工法の採用、軽量盛土工法の採用、海浜・海岸耐候性鋼材の使用等によりコスト縮減を図っている。

最新の地盤改良工法の採用

軟弱地盤の改良※1にあたって、従来用いられてきた粉体噴射攪拌工法(DJM工法)※2を、**大口径スラリー攪拌工法**※3に変更することにより、地盤改良コストを縮減。

※1 軟弱地盤の改良

道路の基礎地盤として十分な地耐力を有さない軟弱な地盤を、セメント等の固化材によって地盤強度を増加させる等、地盤の性質を改良する。

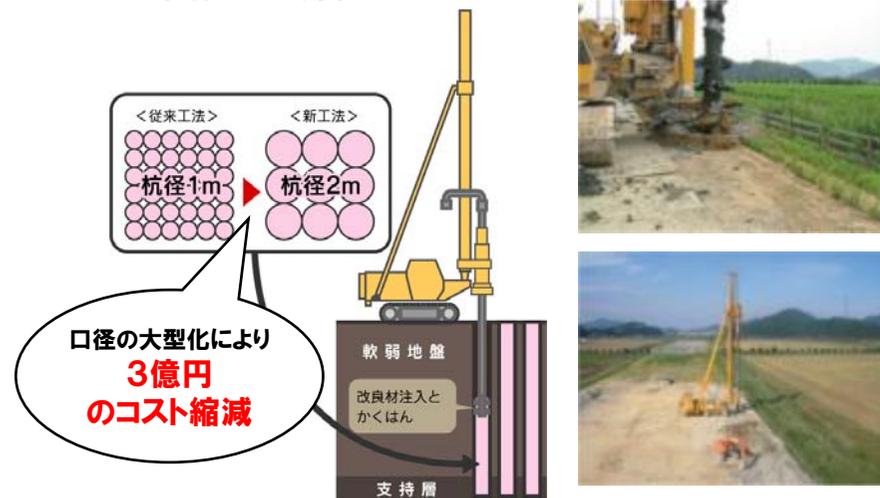
※2 粉体噴射攪拌工法(DJM工法)

現地の土にセメントを直接混ぜて土中に杭をつくり、地盤強度を増加させる施工方法。

※3 大口径スラリー攪拌工法

現地の土に水で溶いたセメント(スラリー)を直接混ぜて土中に杭をつくり、地盤強度を増加させる施工方法。

《軟弱地盤の改良イメージ》

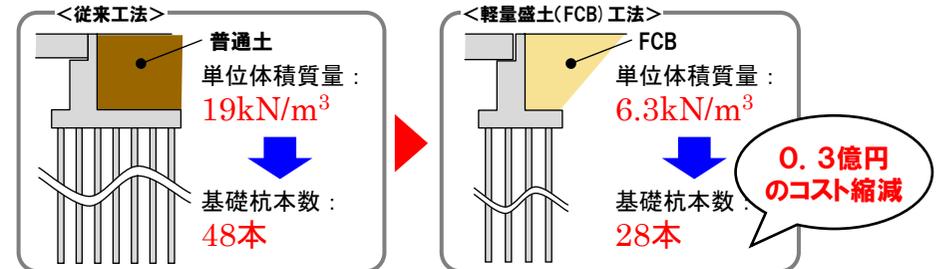


軽量盛土(FCB)工法の採用

軽量盛土(FCB)工法※4の採用により、橋台背面の重量を軽量化することで基礎杭の本数を削減。

※4 軽量盛土(FCB)工法

現地の土とセメント、水および気泡を混合した気泡混合軽量土を用いた工法で、軽量で流動性があり、容易な施工性、優れた経済性が特徴。



海浜・海岸耐候性鋼材の使用

橋桁に**海浜・海岸耐候性鋼材**※5を使用することで、10年毎の塗り替え費用を無くし、維持管理コストを縮減。

※5 海浜・海岸耐候性鋼材

鋼材に発生するサビ層が塗装にかわって腐食を防ぎ、塗装作業とその塗り替え作業の省略により、維持管理費を軽減することが出来る鋼材で、高塩分環境においても無塗装で使用。

《鋼材にかかる費用の比較イメージ》



計 4.8億円 のコスト縮減

5. 事業の効果

(1) 玉島・笠岡道路

一般国道2号 玉島・笠岡道路・玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

・地域からの要望等を踏まえ、道路の役割については、従来の3便益に加えて、「地域から期待される道路の役割」等を整理。

◆3便益による費用便益比

(億円)

項目	全体事業	残事業
費用 (C)	351	155
事業費	339	143
維持管理費	12	12
便益額 (B)	1,505	1,505
走行時間短縮便益	1,089	1,089
走行経費減少便益	308	308
交通事故減少便益	108	108
費用便益比	4.3	9.7

便益計測対象項目	内容
走行時間短縮便益	道路整備により、周辺道路も含めた走行時間が短縮される効果を貨幣価値として計測する。
走行経費減少便益	道路整備によって混雑の緩和等走行条件が改善されることによる走行するために必要な費用の減少量として計測する。走行経費には燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両費、車両償却費等が含まれる。
交通事故減少便益	道路整備によって周辺道路の交通量が減少することに伴う交通事故による社会的損失の減少を貨幣価値として計測する。交通事故の社会的な損失には運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構造物に関する物的損害額、交通渋滞による損失額が含まれる。

◆道路の役割

■道路の役割 (+α)

- ①環境への影響を考慮した効果 [約26千トン/年のCO2削減] 【+13億円】※1
玉島・笠岡道路整備に伴う速度向上による環境 (CO2) の改善効果を算定
- ②重症患者の救急搬送時間短縮 [例) 寄島総合支所～川崎医科大学付属病院までの所要時間短縮約4分※2]
- ③交通事故・災害による通行止め時の迂回路の確保
- ④物流効率化の支援 [例) 福山東部臨海工業地帯～岡山市までの所要時間短縮約5分、
笠岡港港町地区工業団地～水島港までの所要時間短縮約5分]

※1 【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)
※2 玉島・笠岡道路および玉島・笠岡道路(Ⅱ期)を利用した場合

	計画交通量	総事業費	総費用(C)	3便益(B)	費用対効果(B/C) ()内は残事業B/C
参考①(3便益)	42,300台/日～55,300台/日	約383億円	351億円	1,505億円	4.3 (9.7)
参考②(その他の道路の役割を考慮)	42,300台/日～55,300台/日	約383億円	351億円	1,505億円+α	—

※基準年：H22年

5. 事業の効果

(2) 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)

一般国道2号 玉島・笠岡道路・玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

・地域からの要望等を踏まえ、道路の役割については、従来の3便益に加えて、「地域から期待される道路の役割」等を整理。

◆3便益による費用便益比

(億円)

項目	全体事業	残事業
費用(C)	409	405
事業費	387	384
維持管理費	22	22
便益額(B)	2,370	2,370
走行時間短縮便益	1,788	1,788
走行経費減少便益	429	429
交通事故減少便益	153	153
費用便益比	5.8	5.9

便益計測対象項目	内容
走行時間短縮便益	道路整備により、周辺道路も含めた走行時間が短縮される効果を貨幣価値として計測する。
走行経費減少便益	道路整備によって混雑の緩和等走行条件が改善されることによる走行するために必要な費用の減少量として計測する。走行経費には燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両費、車両償却費等が含まれる。
交通事故減少便益	道路整備によって周辺道路の交通量が減少することに伴う交通事故による社会的損失の減少を貨幣価値として計測する。交通事故の社会的な損失には運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構造物に関する物的損害額、交通渋滞による損失額が含まれる。

◆道路の役割

■道路の役割 (+α)

- ①環境への影響を考慮した効果 [約39千トンの/年のCO2削減] 【+16億円】※1
玉島・笠岡道路(Ⅱ期)整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定
- ②重症患者の救急搬送時間短縮 [例)寄島総合支所～川崎医科大学付属病院までの所要時間短縮約4分※2
寄島総合支所～福山市民病院までの所要時間短縮約1分※3]
- ③交通事故・災害による通行止め時の迂回路の確保
- ④物流効率化の支援 [例)福山東部臨海工業地帯～岡山市までの所要時間短縮約5分、
笠岡港港町地区工業団地～水島港までの所要時間短縮約5分]

※1 【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)
 ※2 玉島・笠岡道路および玉島・笠岡道路(Ⅱ期)を利用した場合
 ※3 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)および笠岡バイパスを利用した場合

	計画交通量	総事業費	総費用(C)	3便益(B)	費用対効果(B/C) ()内は残事業B/C
参考①(3便益)	41,200台/日～48,100台/日	約529億円	409億円	2,370億円	5.8 (5.9)
参考②(その他の道路の役割を考慮)	41,200台/日～48,100台/日	約529億円	409億円	2,370億円+α	—

※基準年：H22年

5. 事業の効果

(3) 笠岡バイパス

一般国道2号 玉島・笠岡道路・
玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

・地域からの要望等を踏まえ、道路の役割については、従来の3便益に加えて、「地域から期待される道路の役割」等を整理。

◆3便益による費用便益比

(億円)

項目	全体事業	残事業
費用 (C)	317	122
事業費	301	106
維持管理費	16	16
便益額 (B)	2,008	1,395
走行時間短縮便益	1,509	1,007
走行経費減少便益	357	276
交通事故減少便益	142	112
費用便益比	6.3	11.4

便益計測対象項目	内容
走行時間短縮便益	道路整備により、周辺道路も含めた走行時間が短縮される効果を貨幣価値として計測する。
走行経費減少便益	道路整備によって混雑の緩和等走行条件が改善されることによる走行するために必要な費用の減少量として計測する。走行経費には燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両費、車両償却費等が含まれる。
交通事故減少便益	道路整備によって周辺道路の交通量が減少することに伴う交通事故による社会的損失の減少を貨幣価値として計測する。交通事故の社会的な損失には運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構造物に関する物的損害額、交通渋滞による損失額が含まれる。

◆道路の役割

■道路の役割 (+α)

- ①環境への影響を考慮した効果 [約36千トンの年々のCO2削減] 【+14億円】※1
笠岡バイパス整備に伴う速度向上による環境 (CO2) の改善効果を算定
- ②重症患者の救急搬送時間短縮 [例] 寄島総合支所～福山市民病院までの所要時間短縮約1分※2]
- ③交通事故・災害による通行止め時の迂回路の確保
- ④物流効率化の支援 [例] 福山東部臨海工業地帯～岡山市までの所要時間短縮約10分、
笠岡港港町地区工業団地～水島港までの所要時間短縮約15分]

※1 【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)
※2 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)および笠岡バイパスを利用した場合

	計画交通量	総事業費	総費用(C)	3便益(B)	費用対効果(B/C) ()内は残事業B/C
参考① (3便益)	39,600台/日～44,000台/日	約300億円	317億円	2,008億円	6.3 (11.4)
参考② (その他の道路の役割を考慮)	39,600台/日～44,000台/日	約300億円	317億円	2,008億円+α	—

※基準年：H22年

6. 今後の対応方針(原案)

一般国道2号 玉島・笠岡道路・
玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

(1) 玉島・笠岡道路

1. 再評価の視点

① 事業の必要性の視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

- ◇周辺開発の増進や人口増加に伴い、慢性的な渋滞や交通事故が多発している。
- ◇玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパスが事業中であり、一体的整備を進めている。

2) 事業の効果

- ◇費用便益比(B/C)=4.3(事業全体) 9.7(残事業)
- ◇道路の役割
 - ①環境への影響を考慮した効果[約26千トンのCO2削減]【+13億円】※1
玉島・笠岡道路整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定
 - ②重症患者の救急搬送時間短縮[例]寄島総合支所～川崎医科大学付属病院までの所要時間短縮約4分※2]
 - ③交通事故・災害による通行止め時の迂回路の確保
 - ④物流効率化の支援[例]福山東部臨海工業地帯～岡山市までの所要時間短縮約5分、
笠岡港港町地区工業団地～水島港までの所要時間短縮約5分]

3) 事業の進捗状況

- ◇平成21年度末で用地買収については84%完了している。

※1【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)
※2 玉島・笠岡道路および玉島・笠岡道路(Ⅱ期)を利用した場合

② 事業の進捗見込み

- ◇現在、用地買収、工事を行っており、早期供用を目指し事業を推進する。

③ コスト縮減や代替案立案の可能性

- ◇施工方法の見直し、道路構造の部分見直し、各仕様の見直し等によりコスト縮減を図っている。

2. 県への意見照会結果

- ◇一般国道2号 玉島・笠岡道路について、継続するとの対応方針(原案)については異存ありません。
本事業の整備により、国道2号やその周辺道路の混雑軽減及び交通事故の減少等が期待されるとともに、県南西地域と福山地域の連携強化、物流ネットワークの形成や企業立地の支援による沿線地域の活性化を図るためにも、本事業の早期完成が必要である。

【今後の対応方針(原案)】

- ◇上記①、②の各視点により、以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。
- ◇今後の事業の実施にあたっては、更なるコスト縮減に努力しつつ、効率的で効果的な事業を継続する。

6. 今後の対応方針(原案)

一般国道2号 玉島・笠岡道路・
玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

(2) 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)

1. 再評価の視点

① 事業の必要性の視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

- ◇周辺開発の増進や人口増加に伴い、慢性的な渋滞や交通事故が多発している。
- ◇玉島・笠岡道路、笠岡バイパスが事業中であり、一体的整備を進めている。

2) 事業の効果

◇費用便益比(B/C)= 5. 8(事業全体) 5. 9(残事業)

◇道路の役割

①環境への影響を考慮した効果[約39千トンの年のCO2削減]【+16億円】※1

玉島・笠岡道路(Ⅱ期)整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定

②重症患者の救急搬送時間短縮[例]寄島総合支所～川崎医科大学付属病院までの所要時間短縮約4分※2

寄島総合支所～福山市民病院までの所要時間短縮約1分※3]

③交通事故・災害による通行止め時の迂回路の確保

④物流効率化の支援[例]福山東部臨海工業地帯～岡山市までの所要時間短縮約5分、

笠岡港港町地区工業団地～水島港までの所要時間短縮約5分]

※1 【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

※2 玉島・笠岡道路および玉島・笠岡道路(Ⅱ期)を利用した場合

※3 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)および笠岡バイパスを利用した場合

3) 事業の進捗状況

- ◇平成20年度に事業化し、現在、調査・設計を推進している。

② 事業の進捗見込み

- ◇現在、調査設計を行っており、早期供用を目指し事業を推進する。

③ コスト縮減や代替案立案の可能性

- ◇今後の事業の実施にあたっては、コスト縮減に努力しつつ、事業を推進していく。

2. 県への意見照会結果

◇一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)について、継続するとの対応方針(原案)については異存ありません。

本事業の整備により、国道2号やその周辺道路の混雑軽減及び交通事故の減少等が期待されるとともに、県南西地域と福山地域の連携強化、物流ネットワークの形成や企業立地の支援による沿線地域の活性化を図るためにも、本事業の早期完成が必要である。

【今後の対応方針(原案)】

◇上記①、②の各視点により、以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。

◇今後の事業の実施にあたっては、更なるコスト縮減に努力しつつ、効率的で効果的な事業を継続する。

6. 今後の対応方針(原案)

一般国道2号 玉島・笠岡道路・
玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

(3) 笠岡バイパス

1. 再評価の視点

① 事業の必要性の視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

- ◇周辺開発の増進や人口増加に伴い、慢性的な渋滞や交通事故が多発している。
- ◇玉島・笠岡道路、玉島・笠岡道路(Ⅱ期)が事業中であり、一体的整備を進めている。

2) 事業の効果

- ◇費用便益比(B/C)=6.3(事業全体) 11.4(残事業)
- ◇道路の役割
 - ①環境への影響を考慮した効果[約36千トンの/年のCO2削減][+14億円]※1
笠岡バイパス整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定
 - ②重症患者の救急搬送時間短縮[例]寄島総合支所～福山市民病院までの所要時間短縮約1分※2]
 - ③交通事故・災害による通行止め時の迂回路の確保
 - ④物流効率化の支援[例]福山東部臨海工業地帯～岡山市までの所要時間短縮約10分、
笠岡港港町地区工業団地～水島港までの所要時間短縮約15分]

※1 【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)
※2 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)および笠岡バイパスを利用した場合

3) 事業の進捗状況

- ◇平成21年度末で用地買収は約98%完了している。
- ◇現在までに、「笠岡市西大島新田～笠岡市入江(L=0.4km)」及び「笠岡市カブト南町～笠岡市港町(L=2.9km)」間の側道部を供用済み。

② 事業の進捗見込み

- ◇投資効果の早期発現を図るため段階的に整備しており、引き続き早期全線供用を目指し事業を推進する。

③ コスト縮減や代替案立案の可能性

- ◇最新の地盤改良工法の採用、軽量盛土工法の採用、海浜・海岸耐候性鋼材の使用によりコスト縮減を図っている。

2. 県への意見照会結果

- ◇一般国道2号 笠岡バイパスについて、継続するとの対応方針(原案)については異存ありません。
本事業の整備により、国道2号やその周辺道路の混雑軽減及び交通事故の減少等が期待されるとともに、県南西地域と福山地域の連携強化、物流ネットワークの形成や企業立地の支援による沿線地域の活性化を図るためにも、本事業の早期完成が必要である。

【今後の対応方針(原案)】

- ◇上記①、②の各視点により、以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。
- ◇今後の事業の実施にあたっては、更なるコスト縮減に努力しつつ、効率的で効果的な事業を継続する。

◆玉島・笠岡道路 前回評価時との比較

	採択時評価 (H11新規)	今回評価 (H22再評価)	備考 (前回評価時からの変更点)
事業諸元	L=4.0km	L=4.5km	起点部の高架区間を延伸
計画交通量	—	42,300台/日 ~55,300台/日	—
総事業費	—	約383億円	—
総費用 (C)	—	351億円	—
総便益 (B)	—	1,505億円	—
費用対効果 (B/C)	2.8	4.3	—

※費用/便益は基準年における現在価値の値

◆玉島・笠岡道路(Ⅱ期) 前回評価時との比較

	採択時評価 (H20新規)	今回評価 (H22再評価)	備 考 (前回評価時からの変更点)
事業諸元	L=9.4km	L=9.4km	—
計画交通量	41,200台/日 ~48,100台/日	41,200台/日 ~48,100台/日	—
総事業費	約529億円	約529億円	—
総費用 (C)	378億円	409億円	・基準年の変更(H20基準からH22基準) ・GDPデフレーターの変更
総便益 (B)	2,191億円	2,370億円	・基準年の変更(H20基準からH22基準)
費用対効果 (B/C)	5.8	5.8	—

※費用/便益は基準年における現在価値の値

◆笠岡バイパス 前回評価時との比較

	前回評価 (H20再評価)	今回評価 (H22再評価)	備考 (前回評価時からの変更点)
事業諸元	L=7.6km	L=7.6km	—
計画交通量	39,600台/日 ~44,000台/日	39,600台/日 ~44,000台/日	—
総事業費	約300億円	約300億円	—
総費用 (C)	294億円	317億円	・基準年の変更(H20基準からH22基準) ・GDPデフレーターの変更
総便益 (B)	1,856億円	2,008億円	・基準年の変更(H20基準からH22基準)
費用対効果 (B/C)	6.3	6.3	—

※費用/便益は基準年における現在価値の値

一般国道2号 玉島・笠岡道路

一般国道2号 玉島・笠岡道路（Ⅱ期）

一般国道2号 笠岡バイパス

〔費用便益比（B／C）算定等資料〕

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道2号 玉島・笠岡道路
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比 (B/C) = 4. 3 (経済的純現在価値 (B-C) = 1,154億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 14.3%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 9. 7 (経済的純現在価値 (B-C) = 1,350億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 53.9%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力 円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(整備無)：25,109千人・時間/年 渋滞損失削減時間：1,842千人・時間/年 (25,109千人・時間/年⇒23,267千人・時間/年)	
	■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	対象区間(国道2号倉敷市玉島阿賀崎)、改善見込み(旅行速度：14.6km/h(H17道路交通センサス1020)→45.0km/h)	
	□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
	■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	寄島(井笠バス)から倉敷市方面に向かうバス路線の定時制が確保されるなど利便性が向上	
	■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	対象駅：新倉敷駅(新幹線駅)、対象自治体名：浅口市、改善見込み(浅口市役所～新倉敷駅：35分→30分)	
	■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	対象空港：岡山空港(第三種空港)、対象自治体名：浅口市、改善見込み(浅口市役所～岡山空港：115分→110分)	
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	対象港湾：水島港(特定重要港湾)、対象工業団地：笠岡港港町地区工業団地、改善見込み(笠岡港港町地区工業団地～水島港：80分→75分)
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	農林水産品を主体とする地域：倉敷市(マスカット、桃)、主な出荷先：岡山県内、京阪神、京浜方面、
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくは150規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		□ 中心市街地内で行う事業である	
□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である			
□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する			
□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる			

国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	
	<input checked="" type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部として位置づけ
	<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
	<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	対象となる日常活動圏中心都市：倉敷市、福山市
	<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
	<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
	<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	対象自治体名：浅口市、日常生活圏中心都市：倉敷市、改善見込み（浅口市役所～倉敷市役所：60分→55分）
個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
	<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	浅口市工業団地
	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	倉敷美観地区の入込み客数（H20）：3,242千人／年
	<input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である	
	<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
	<input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する
	安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる 対象となる三次医療施設名称：川崎医大付属病院、アクセス向上が見込まれる自治体名：旧寄島町、（寄島総合支所～川崎医大付属病院：42分→38分）※玉島・笠岡道路（Ⅱ期）および玉島・笠岡道路を利用した場合
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される
		500件/億台キロ以上である区間・箇所（国道2号 浅口市金光町佐方：644.9件/億台キロ） 見込まれる交通量の減少（国道2号：最大320百台/日）

	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	岡山県地域防災計画における第1次緊急輸送道路に位置付け
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	第一次緊急輸送道路である山陽自動車道、一般国道2号の代替路線として機能
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		<input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
	<input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす		
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：約26千t/年 排出削減率：約1.4%削減（整備なし1,795千t/年、整備あり1,769千t/年）
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：無し NOxについて環境基準を達成している測定局数の実績：無し （推計結果） 評価対象区間：便益算定対象範囲 NOx排出削減量：約175t/年、排出削減率：約2.2%削減（整備なし8,073t/年⇒整備あり7,898t/年）
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：無し SPMについて環境基準を達成している測定局数の実績（1箇所：倉敷市玉島） （推計結果） 評価対象区間：便益算定対象範囲 SPM排出削減量：約15t/年、排出削減率：約2.2%削減（整備なし654t/年⇒整備あり639t/年）
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	■ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	「中国ブロックの社会資本の重点整備方針（H21.8）」に位置付けあり
		■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	笠岡バイパス、玉島・笠岡道路（Ⅱ期）
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道2号	玉島・笠岡道路	L= 4.5 km	地域高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
42,300~55,300	4	中国地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成22年度		
単純合計	369億円	33億円	402億円
うち残事業分	185億円	33億円	218億円
基準年における 現在価値 (C)	339億円	12億円	351億円
うち残事業分	143億円	12億円	155億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成22年度			
供用年	平成36年度			
単年便益 (初年便益)	50億円	16億円	5.5億円	71億円
基準年における 現在価値 (B)	1,089億円	308億円	108億円	1,505億円
うち残事業分	1,089億円	308億円	108億円	1,505億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	4.3
経済的純現在価値（事業全体）	1,154億円
経済的内部収益率（事業全体）	14.3%
費用便益比（残事業）	9.7
経済的純現在価値（残事業）	1,350億円
経済的内部収益率（残事業）	53.9%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（残事業を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	42,300～55,300	±10%	8.1～11.1
事業費	185億円	±10%	8.9～10.7
事業期間	13年	±20%	9.0～10.4

交通状況の変化

様式 - 3 ①

事業名：玉島・笠岡道路（事業全体）

（推計時点 H42 年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 玉島・笠岡道路 延長：4.5km	交通量 ^{※1}	[台/日]	—	48,400	
	走行時間 ^{※2}	[分]	—	4	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	—	36.20	
②主な周辺道路 ^{※4}	現道（国道2号） ：5.5km	交通量	[台/日]	33,700	
		走行時間	[分]	10	
		走行時間費用	[億円/年]	63.50	
	主）倉敷笠岡線 ：8.1km	交通量	[台/日]	6,900	2,300
		走行時間	[分]	14	13
		走行時間費用	[億円/年]	16.50	5.14
	都）金光鴨方線 ：2.5km	交通量	[台/日]	15,200	1,700
		走行時間	[分]	6	4
		走行時間費用	[億円/年]	18.57	1.22
	県）南浦金光線 ：1.8km	交通量	[台/日]	20,500	5,300
		走行時間	[分]	4	3
		走行時間費用	[億円/年]	17.04	2.72
③その他道路合計：1339.9km	走行時間費用	[億円/年]	3,605.96	3,598.89	

		走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1362.3km	走行時間短縮便益 [億円/年]	3,721.56	3,657.13	64.44

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

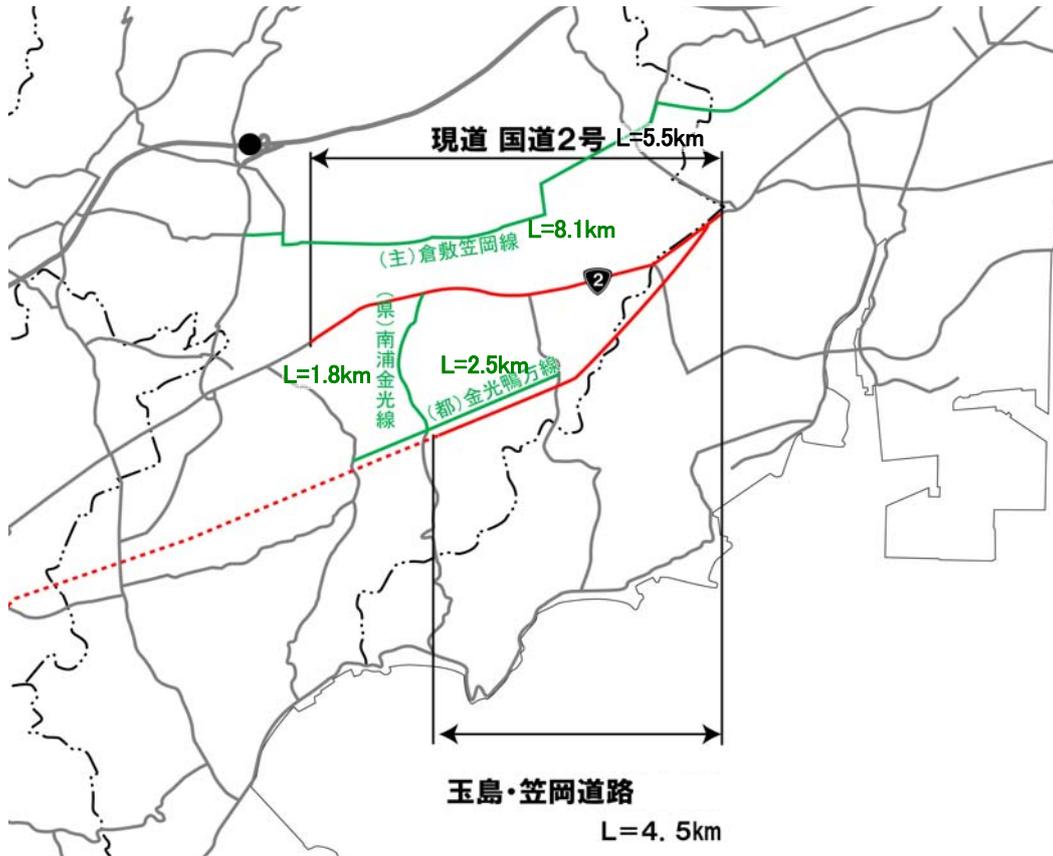
※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

事業名：玉島・笠岡道路（事業全体）

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式 - 3 ①

事業名：玉島・笠岡道路（残事業）

（推計時点 H42 年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 玉島・笠岡道路 延長：4.5km	交通量 ^{※1}	[台/日]	—	48,400	
	走行時間 ^{※2}	[分]	—	4	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	—	36.20	
②主な周辺道路 ^{※4}	現道（国道2号） ：5.5km	交通量	[台/日]	33,700	10,500
		走行時間	[分]	10	7
		走行時間費用	[億円/年]	63.50	12.97
	主）倉敷笠岡線 ：8.1km	交通量	[台/日]	6,900	2,300
		走行時間	[分]	14	13
		走行時間費用	[億円/年]	16.50	5.14
	都）金光鴨方線 ：2.5km	交通量	[台/日]	15,200	1,700
		走行時間	[分]	6	4
		走行時間費用	[億円/年]	18.57	1.22
	県）南浦金光線 ：1.8km	交通量	[台/日]	20,500	5,300
		走行時間	[分]	4	3
		走行時間費用	[億円/年]	17.04	2.72
③その他道路合計：1339.9km		走行時間費用	[億円/年]	3,605.96	3,598.89

		走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)	
合計：1362.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	3,721.56	3,657.13	64.44

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

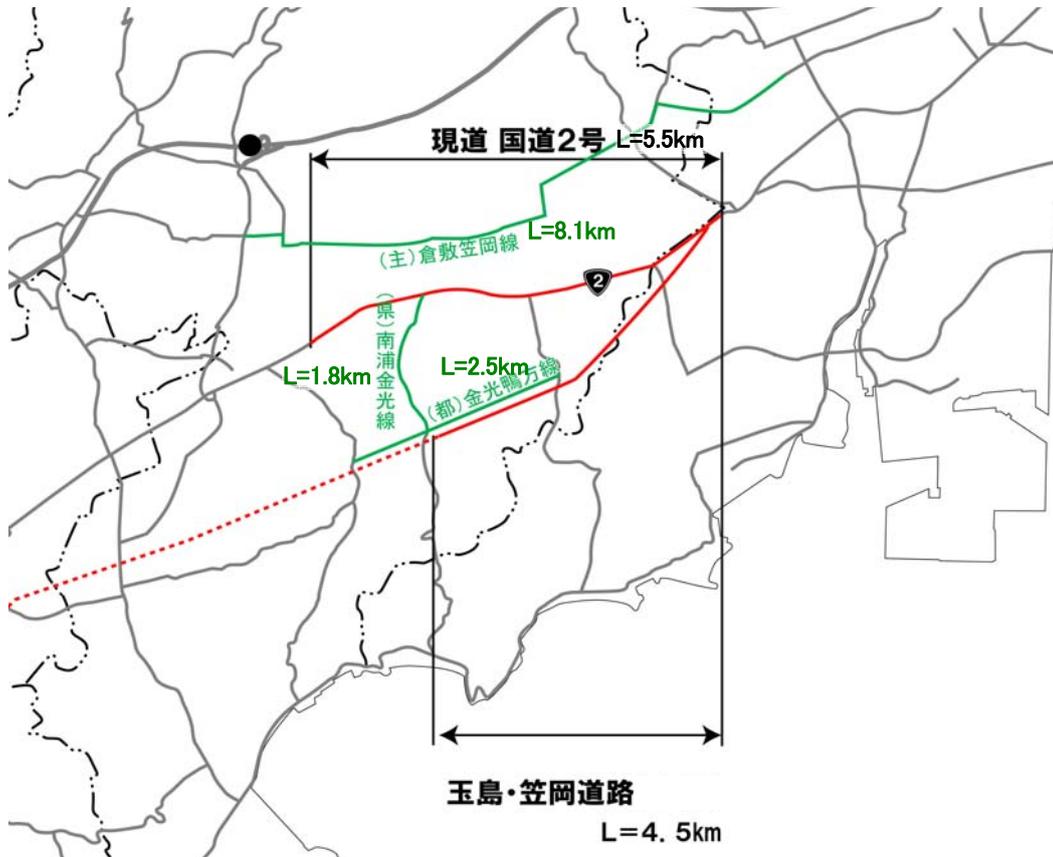
※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

事業名：玉島・笠岡道路（残事業）

(2) 図面（①、②）に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：玉島・笠岡道路

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成22年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみ の推計の場合	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	その他(最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)	<input checked="" type="checkbox"/>

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表

箇所名: 玉島・笠岡道路(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				0.16		4.5	0.72
-25年目	H 11	1.5395	101.3	0.48	0.67		
-24年目	H 12	1.4802	99.7	1.33	1.80		
-23年目	H 13	1.4233	98.4	1.90	2.51		
-22年目	H 14	1.3686	96.6	1.90	2.46		
-21年目	H 15	1.3159	95.4	0.95	1.20		
-20年目	H 16	1.2653	94.4	2.76	3.38		
-19年目	H 17	1.2167	93.2	12.55	14.96		
-18年目	H 18	1.1699	92.5	18.69	21.58		
-17年目	H 19	1.1249	91.7	26.89	30.12		
-16年目	H 20	1.0816	91.3	44.66	48.30		
-15年目	H 21	1.0400	91.3	37.64	39.15		
-14年目	H 22	1.0000	91.3	34.05	34.05		
-13年目	H 23	0.9615	91.3	26.42	25.40		
-12年目	H 24	0.9246	91.3	21.43	19.81		
-11年目	H 25	0.8890	91.3	12.38	11.01		
暫定供用開始	H 26	0.8548	91.3	12.47	10.66	0.60	0.51
-9年目	H 27	0.8219	91.3	12.47	10.25	0.60	0.49
-8年目	H 28	0.7903	91.3	12.47	9.86	0.60	0.47
-7年目	H 29	0.7599	91.3	12.47	9.48	0.60	0.46
-6年目	H 30	0.7307	91.3	12.47	9.11	0.60	0.44
-5年目	H 31	0.7026	91.3	12.47	8.76	0.60	0.42
-4年目	H 32	0.6756	91.3	12.47	8.42	0.60	0.41
-3年目	H 33	0.6496	91.3	12.47	8.10	0.60	0.39
-2年目	H 34	0.6246	91.3	12.47	7.79	0.60	0.37
-1年目	H 35	0.6006	91.3	12.47	7.49	0.60	0.36
供用開始年次	H 36	0.5775	91.3			0.69	0.40
1年目	H 37	0.5553	91.3			0.69	0.38
2年目	H 38	0.5339	91.3			0.69	0.37
3年目	H 39	0.5134	91.3			0.69	0.35
4年目	H 40	0.4936	91.3			0.69	0.34
5年目	H 41	0.4746	91.3			0.69	0.33
6年目	H 42	0.4564	91.3			0.69	0.31
7年目	H 43	0.4388	91.3			0.69	0.30
8年目	H 44	0.4220	91.3			0.69	0.29
9年目	H 45	0.4057	91.3			0.69	0.28
10年目	H 46	0.3901	91.3			0.69	0.27
11年目	H 47	0.3751	91.3			0.69	0.26
12年目	H 48	0.3607	91.3			0.69	0.25
13年目	H 49	0.3468	91.3			0.69	0.24
14年目	H 50	0.3335	91.3			0.69	0.23
15年目	H 51	0.3207	91.3			0.69	0.22
16年目	H 52	0.3083	91.3			0.69	0.21
17年目	H 53	0.2965	91.3			0.69	0.20
18年目	H 54	0.2851	91.3			0.69	0.20
19年目	H 55	0.2741	91.3			0.69	0.19
20年目	H 56	0.2636	91.3			0.69	0.18
21年目	H 57	0.2534	91.3			0.69	0.17
22年目	H 58	0.2437	91.3			0.69	0.17
23年目	H 59	0.2343	91.3			0.69	0.16
24年目	H 60	0.2253	91.3			0.69	0.15
25年目	H 61	0.2166	91.3			0.69	0.15
26年目	H 62	0.2083	91.3			0.69	0.14
27年目	H 63	0.2003	91.3			0.69	0.14
28年目	H 64	0.1926	91.3			0.69	0.13
29年目	H 65	0.1852	91.3			0.69	0.13
30年目	H 66	0.1780	91.3			0.69	0.12
31年目	H 67	0.1712	91.3			0.69	0.12
32年目	H 68	0.1646	91.3			0.69	0.11
33年目	H 69	0.1583	91.3			0.69	0.11
34年目	H 70	0.1522	91.3			0.69	0.10
35年目	H 71	0.1463	91.3			0.69	0.10
36年目	H 72	0.1407	91.3			0.69	0.10
37年目	H 73	0.1353	91.3			0.69	0.09
38年目	H 74	0.1301	91.3			0.69	0.09
39年目	H 75	0.1251	91.3	-58.79	-7.35	0.69	0.09
合計				309.94	338.95	33.43	12.48
単純事業費計				368.73		33.43	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名: 玉島・笠岡道路(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				0.16		4.5	0.72
-13年目	H 23	0.9615	91.3	26.42	25.40		
-12年目	H 24	0.9246	91.3	21.43	19.81		
-11年目	H 25	0.8890	91.3	12.38	11.01		
暫定供用開始	H 26	0.8548	91.3	12.47	10.66	0.60	0.51
-9年目	H 27	0.8219	91.3	12.47	10.25	0.60	0.49
-8年目	H 28	0.7903	91.3	12.47	9.86	0.60	0.47
-7年目	H 29	0.7599	91.3	12.47	9.48	0.60	0.46
-6年目	H 30	0.7307	91.3	12.47	9.11	0.60	0.44
-5年目	H 31	0.7026	91.3	12.47	8.76	0.60	0.42
-4年目	H 32	0.6756	91.3	12.47	8.42	0.60	0.41
-3年目	H 33	0.6496	91.3	12.47	8.10	0.60	0.39
-2年目	H 34	0.6246	91.3	12.47	7.79	0.60	0.37
-1年目	H 35	0.6006	91.3	12.47	7.49	0.60	0.36
供用開始年次	H 36	0.5775	91.3			0.69	0.40
1年目	H 37	0.5553	91.3			0.69	0.38
2年目	H 38	0.5339	91.3			0.69	0.37
3年目	H 39	0.5134	91.3			0.69	0.35
4年目	H 40	0.4936	91.3			0.69	0.34
5年目	H 41	0.4746	91.3			0.69	0.33
6年目	H 42	0.4564	91.3			0.69	0.31
7年目	H 43	0.4388	91.3			0.69	0.30
8年目	H 44	0.4220	91.3			0.69	0.29
9年目	H 45	0.4057	91.3			0.69	0.28
10年目	H 46	0.3901	91.3			0.69	0.27
11年目	H 47	0.3751	91.3			0.69	0.26
12年目	H 48	0.3607	91.3			0.69	0.25
13年目	H 49	0.3468	91.3			0.69	0.24
14年目	H 50	0.3335	91.3			0.69	0.23
15年目	H 51	0.3207	91.3			0.69	0.22
16年目	H 52	0.3083	91.3			0.69	0.21
17年目	H 53	0.2965	91.3			0.69	0.20
18年目	H 54	0.2851	91.3			0.69	0.20
19年目	H 55	0.2741	91.3			0.69	0.19
20年目	H 56	0.2636	91.3			0.69	0.18
21年目	H 57	0.2534	91.3			0.69	0.17
22年目	H 58	0.2437	91.3			0.69	0.17
23年目	H 59	0.2343	91.3			0.69	0.16
24年目	H 60	0.2253	91.3			0.69	0.15
25年目	H 61	0.2166	91.3			0.69	0.15
26年目	H 62	0.2083	91.3			0.69	0.14
27年目	H 63	0.2003	91.3			0.69	0.14
28年目	H 64	0.1926	91.3			0.69	0.13
29年目	H 65	0.1852	91.3			0.69	0.13
30年目	H 66	0.1780	91.3			0.69	0.12
31年目	H 67	0.1712	91.3			0.69	0.12
32年目	H 68	0.1646	91.3			0.69	0.11
33年目	H 69	0.1583	91.3			0.69	0.11
34年目	H 70	0.1522	91.3			0.69	0.10
35年目	H 71	0.1463	91.3			0.69	0.10
36年目	H 72	0.1407	91.3			0.69	0.10
37年目	H 73	0.1353	91.3			0.69	0.09
38年目	H 74	0.1301	91.3			0.69	0.09
39年目	H 75	0.1251	91.3	-25.20	-3.15	0.69	0.09
合計				159.73	142.99	33.43	12.48
単純事業費計				184.93		33.43	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：玉島・笠岡道路(事業全体)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 26	0.99805	0.99756	0.99789	0.8548	91.3	20.48	5.02	24.27	49.78	42.55	5.64	0.94	9.17	15.75	13.46	5.53	4.73	71.05	60.74
1年目	H 27	0.99804	0.99755	0.99788	0.8219	91.3	20.44	5.01	24.21	49.66	40.82	5.63	0.94	9.14	15.71	12.91	5.52	4.54	70.89	58.27
2年目	H 28	0.99804	0.99754	0.99788	0.7903	91.3	20.40	5.00	24.15	49.55	39.16	5.62	0.94	9.12	15.68	12.39	5.51	4.35	70.73	55.90
3年目	H 29	0.99803	0.99754	0.99788	0.7599	91.3	20.36	4.98	24.09	49.44	37.57	5.61	0.94	9.10	15.64	11.88	5.50	4.18	70.58	53.63
4年目	H 30	0.99803	0.99753	0.99787	0.7307	91.3	20.32	4.97	24.03	49.33	36.04	5.59	0.93	9.08	15.60	11.40	5.48	4.01	70.42	51.45
5年目	H 31	0.99803	0.99753	0.99787	0.7026	91.3	20.28	4.96	23.98	49.22	34.58	5.58	0.93	9.05	15.57	10.94	5.47	3.84	70.26	49.36
6年目	H 32	0.99802	0.99752	0.99786	0.6756	91.3	20.24	4.95	23.92	49.10	33.17	5.57	0.93	9.03	15.53	10.49	5.46	3.69	70.10	47.36
7年目	H 33	0.99742	0.99874	0.99785	0.6496	91.3	20.19	4.94	23.89	49.02	31.84	5.56	0.93	9.02	15.50	10.07	5.45	3.54	69.97	45.45
8年目	H 34	0.99742	0.99874	0.99784	0.6246	91.3	20.14	4.93	23.86	48.93	30.56	5.54	0.93	9.01	15.48	9.67	5.44	3.40	69.84	43.62
9年目	H 35	0.99741	0.99874	0.99784	0.6006	91.3	20.09	4.93	23.83	48.84	29.33	5.53	0.93	9.00	15.45	9.28	5.43	3.26	69.72	41.87
10年目	H 36	0.99740	0.99874	0.99783	0.5775	91.3	20.04	4.92	23.79	48.75	28.16	5.52	0.93	8.99	15.42	8.91	5.42	3.12	69.60	40.14
11年目	H 37	0.99740	0.99874	0.99783	0.5553	91.3	20.00	4.91	23.75	48.66	27.03	5.51	0.93	8.98	15.39	8.54	5.41	2.98	69.48	38.47
12年目	H 38	0.99739	0.99873	0.99782	0.5339	91.3	19.96	4.90	23.71	48.57	25.94	5.50	0.93	8.97	15.36	8.17	5.40	2.84	69.36	36.84
13年目	H 39	0.99738	0.99873	0.99781	0.5134	91.3	19.92	4.89	23.67	48.48	24.89	5.49	0.93	8.96	15.33	7.80	5.39	2.70	69.24	35.26
14年目	H 40	0.99738	0.99873	0.99781	0.4936	91.3	19.88	4.88	23.63	48.39	23.86	5.48	0.93	8.95	15.30	7.43	5.38	2.56	69.12	33.72
15年目	H 41	0.99737	0.99873	0.99781	0.4746	91.3	19.84	4.87	23.59	48.30	22.86	5.47	0.93	8.94	15.27	7.06	5.37	2.42	69.00	32.22
16年目	H 42	0.99736	0.99873	0.99780	0.4564	91.3	19.80	4.86	23.55	48.21	21.90	5.46	0.93	8.93	15.24	6.69	5.36	2.28	68.88	30.76
17年目	H 43	0.98994	0.99905	0.99288	0.4388	91.3	19.76	4.85	23.51	48.12	21.00	5.45	0.93	8.92	15.21	6.32	5.35	2.14	68.76	29.34
18年目	H 44	0.98984	0.99905	0.99283	0.4220	91.3	19.72	4.84	23.47	48.03	20.16	5.44	0.93	8.91	15.18	5.95	5.34	2.00	68.64	27.96
19年目	H 45	0.98973	0.99905	0.99278	0.4057	91.3	19.68	4.83	23.43	47.94	19.37	5.43	0.93	8.90	15.15	5.58	5.33	1.86	68.52	26.62
20年目	H 46	0.98963	0.99905	0.99273	0.3901	91.3	19.64	4.82	23.39	47.85	18.62	5.42	0.93	8.89	15.12	5.22	5.32	1.72	68.40	25.32
21年目	H 47	0.98952	0.99905	0.99267	0.3751	91.3	19.60	4.81	23.35	47.76	17.92	5.41	0.93	8.88	15.09	4.87	5.31	1.58	68.28	24.06
22年目	H 48	0.98941	0.99905	0.99262	0.3607	91.3	19.56	4.80	23.31	47.67	17.24	5.40	0.93	8.87	15.06	4.52	5.30	1.44	68.16	22.84
23年目	H 49	0.98929	0.99904	0.99256	0.3468	91.3	19.52	4.79	23.27	47.58	16.60	5.39	0.93	8.86	15.03	4.17	5.29	1.30	68.04	21.66
24年目	H 50	0.98918	0.99904	0.99251	0.3335	91.3	19.48	4.78	23.23	47.49	16.00	5.38	0.93	8.85	15.00	3.82	5.28	1.16	67.92	20.52
25年目	H 51	0.98906	0.99904	0.99245	0.3207	91.3	19.44	4.77	23.19	47.40	15.41	5.37	0.93	8.84	14.97	3.47	5.27	1.02	67.80	19.42
26年目	H 52	0.98894	0.99904	0.99239	0.3083	91.3	19.40	4.76	23.15	47.31	14.83	5.36	0.93	8.83	14.94	3.12	5.26	0.88	67.68	18.36
27年目	H 53	0.98881	0.99904	0.99234	0.2965	91.3	19.36	4.75	23.11	47.22	14.26	5.35	0.93	8.82	14.91	2.77	5.25	0.74	67.56	17.34
28年目	H 54	0.98869	0.99904	0.99228	0.2851	91.3	19.32	4.74	23.07	47.13	13.71	5.34	0.93	8.81	14.88	2.42	5.24	0.60	67.44	16.36
29年目	H 55	0.98856	0.99904	0.99222	0.2741	91.3	19.28	4.73	23.03	47.04	13.18	5.33	0.93	8.80	14.85	2.07	5.23	0.46	67.32	15.42
30年目	H 56	0.98842	0.99904	0.99216	0.2636	91.3	19.24	4.72	23.00	46.95	12.66	5.32	0.93	8.79	14.82	1.72	5.22	0.32	67.20	14.52
31年目	H 57	0.98829	0.99904	0.99209	0.2534	91.3	19.20	4.71	22.96	46.86	12.16	5.31	0.93	8.78	14.79	1.37	5.21	0.18	67.08	13.66
32年目	H 58	0.98815	0.99904	0.99203	0.2437	91.3	19.16	4.70	22.92	46.77	11.68	5.30	0.93	8.77	14.76	1.02	5.20	0.04	66.96	12.84
33年目	H 59	0.98801	0.99904	0.99197	0.2343	91.3	19.12	4.69	22.88	46.68	11.21	5.29	0.93	8.76	14.73	0.67	5.19	-0.10	66.84	12.06
34年目	H 60	0.98786	0.99903	0.99190	0.2253	91.3	19.08	4.68	22.84	46.59	10.76	5.28	0.93	8.75	14.70	0.32	5.18	-0.24	66.72	11.32
35年目	H 61	0.98771	0.99903	0.99184	0.2166	91.3	19.04	4.67	22.80	46.50	10.32	5.27	0.93	8.74	14.67	-0.03	5.17	-0.38	66.60	10.62
36年目	H 62	0.98756	0.99903	0.99177	0.2083	91.3	19.00	4.66	22.76	46.41	9.89	5.26	0.93	8.73	14.64	-0.37	5.16	-0.52	66.48	9.96
37年目	H 63	0.98740	0.99903	0.99170	0.2003	91.3	18.96	4.65	22.72	46.32	9.47	5.25	0.93	8.72	14.61	-0.62	5.15	-0.66	66.36	9.34
38年目	H 64	0.98724	0.99903	0.99163	0.1926	91.3	18.92	4.64	22.68	46.23	9.06	5.24	0.93	8.71	14.58	-0.87	5.14	-0.80	66.24	8.76
39年目	H 65	0.98708	0.99903	0.99156	0.1852	91.3	18.88	4.63	22.64	46.14	8.66	5.23	0.93	8.70	14.55	-1.12	5.13	-0.94	66.12	8.22
40年目	H 66	0.98691	0.99903	0.99149	0.1780	91.3	18.84	4.62	22.60	46.05	8.26	5.22	0.93	8.69	14.52	-1.37	5.12	-1.08	66.00	7.72
41年目	H 67	0.98673	0.99903	0.99142	0.1712	91.3	18.80	4.61	22.56	45.96	7.87	5.21	0.93	8.68	14.49	-1.62	5.11	-1.22	65.88	7.26
42年目	H 68	0.98656	0.99903	0.99134	0.1646	91.3	18.76	4.60	22.52	45.87	7.48	5.20	0.93	8.67	14.46	-1.87	5.10	-1.36	65.76	6.82
43年目	H 69	0.98637	0.99903	0.99127	0.1583	91.3	18.72	4.59	22.48	45.78	7.10	5.19	0.93	8.66	14.43	-2.12	5.09	-1.50	65.64	6.40
44年目	H 70	0.98619	0.99903	0.99119	0.1522	91.3	18.68	4.58	22.44	45.69	6.72	5.18	0.93	8.65	14.40	-2.37	5.08	-1.64	65.52	5.98
45年目	H 71	0.98599	0.99902	0.99111	0.1463	91.3	18.64	4.57	22.40	45.60	6.34	5.17	0.93	8.64	14.37	-2.62	5.07	-1.78	65.40	5.58
46年目	H 72	0.98579	0.99902	0.99103	0.1407	91.3	18.60	4.56	22.36	45.51	5.96	5.16	0.93	8.63	14.34	-2.87	5.06	-1.92	65.28	5.18
47年目	H 73	0.98559	0.99902	0.99095	0.1353	91.3	18.56	4.55	22.32	45.42	5.58	5.15	0.93	8.62	14.31	-3.12	5.05	-2.06	65.16	4.80
48年目	H 74	0.98538	0.99902	0.99087	0.1301	91.3	18.52	4.54	22.28	45.33	5.20	5.14	0.93	8.61	14.28	-3.37	5.04	-2.20	65.04	4.42
49年目	H 75	0.98516	0.99902	0.99078	0.1251	91.3	18.48	4.53	22.24	45.24	4.82	5.13	0.93	8.60	14.25	-3.62	5.03	-2.34	64.92	4.04
合計							1,111.21	307.82	1,484.56	2,903.59	1,089.11	274.94	49.38	475.42	799.73	308.03	277.84	108.29	3,981.16	1,505.43

便益の現在価値算定表

箇所名：玉島・笠岡道路(残事業)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 26	0.99805	0.99756	0.99789	0.8548	91.3	20.48	5.02	24.27	49.78	42.55	5.64	0.94	9.17	15.75	13.46	5.53	4.73	71.05	60.74
1年目	H 27	0.99804	0.99755	0.99788	0.8219	91.3	20.44	5.01	24.21	49.66	40.82	5.63	0.94	9.14	15.71	12.91	5.52	4.54	70.89	58.27
2年目	H 28	0.99804	0.99754	0.99788	0.7903	91.3	20.40	5.00	24.15	49.55	39.16	5.62	0.94	9.12	15.68	12.39	5.51	4.35	70.73	55.90
3年目	H 29	0.99803	0.99754	0.99788	0.7599	91.3	20.36	4.98	24.09	49.44	37.57	5.61	0.94	9.10	15.64	11.88	5.50	4.18	70.58	53.63
4年目	H 30	0.99803	0.99753	0.99787	0.7307	91.3	20.32	4.97	24.03	49.33	36.04	5.59	0.93	9.08	15.60	11.40	5.48	4.01	70.42	51.45
5年目	H 31	0.99803	0.99753	0.99787	0.7026	91.3	20.28	4.96	23.98	49.22	34.58	5.58	0.93	9.05	15.57	10.94	5.47	3.84	70.26	49.36
6年目	H 32	0.99802	0.99752	0.99786	0.6756	91.3	20.24	4.95	23.92	49.10	33.17	5.57	0.93	9.03	15.53	10.49	5.46	3.69	70.10	47.36
7年目	H 33	0.99742	0.99874	0.99785	0.6496	91.3	20.19	4.94	23.89	49.02	31.84	5.56	0.93	9.02	15.50	10.07	5.45	3.54	69.97	45.45
8年目	H 34	0.99742	0.99874	0.99784	0.6246	91.3	20.14	4.93	23.86	48.93	30.56	5.54	0.93	9.01	15.48	9.67	5.44	3.40	69.84	43.62
9年目	H 35	0.99741	0.99874	0.99784	0.6006	91.3	20.09	4.93	23.83	48.84	29.33	5.53	0.93	9.00	15.45	9.28	5.43	3.26	69.72	41.87
10年目	H 36	0.99740	0.99874	0.99783	0.5775	91.3	20.04	4.92	23.79	48.75	28.16	5.52	0.93	8.99	15.42	8.91	5.42	3.12	69.60	40.14
11年目	H 37	0.99740	0.99874	0.99783	0.5553	91.3	20.00	4.91	23.75	48.66	27.03	5.51	0.93	8.98	15.39	8.54	5.41	2.98	69.48	38.47
12年目	H 38	0.99739	0.99873	0.99782	0.5339	91.3	19.96	4.90	23.71	48.57	25.94	5.50	0.93	8.97	15.36	8.17	5.40	2.84	69.36	36.84
13年目	H 39	0.99738	0.99873	0.99781	0.5134	91.3	19.92	4.89	23.67	48.48	24.89	5.49	0.93	8.96	15.33	7.80	5.39	2.70	69.24	35.24
14年目	H 40	0.99738	0.99873	0.99781	0.4936	91.3	19.88	4.88	23.63	48.39	23.86	5.48	0.93	8.95	15.30	7.43	5.38	2.56	69.12	33.67
15年目	H 41	0.99737	0.99873	0.99781	0.4746	91.3	19.84	4.87	23.59	48.30	22.86	5.47	0.93	8.94	15.27	7.06	5.37	2.42	69.00	32.14
16年目	H 42	0.99736	0.99873	0.99780	0.4564	91.3	19.80	4.86	23.55	48.21	21.89	5.46	0.93	8.93	15.24	6.69	5.36	2.28	68.88	30.66
17年目	H 43	0.98994	0.99905	0.99288	0.4388	91.3	19.76	4.85	23.51	48.12	20.94	5.45	0.93	8.92	15.21	6.32	5.35	2.14	68.76	29.23
18年目	H 44	0.98984	0.99905	0.99283	0.4220	91.3	19.72	4.84	23.47	48.03	20.01	5.44	0.93	8.91	15.18	5.95	5.34	2.00	68.64	27.84
19年目	H 45	0.98973	0.99905	0.99278	0.4057	91.3	19.68	4.83	23.43	47.94	19.10	5.43	0.93	8.90	15.15	5.57	5.33	1.86	68.52	26.49
20年目	H 46	0.98963	0.99905	0.99273	0.3901	91.3	19.64	4.82	23.39	47.85	18.20	5.42	0.93	8.89	15.12	5.20	5.32	1.72	68.40	25.17
21年目	H 47	0.98952	0.99905	0.99267	0.3751	91.3	19.60	4.81	23.35	47.76	17.31	5.41	0.93	8.88	15.09	4.83	5.31	1.58	68.28	23.89
22年目	H 48	0.98941	0.99905	0.99262	0.3607	91.3	19.56	4.80	23.31	47.67	16.43	5.40	0.93	8.87	15.06	4.46	5.30	1.44	68.16	22.65
23年目	H 49	0.98929	0.99904	0.99256	0.3468	91.3	19.52	4.79	23.27	47.58	15.56	5.39	0.93	8.86	15.03	4.09	5.29	1.30	68.04	21.45
24年目	H 50	0.98918	0.99904	0.99251	0.3335	91.3	19.48	4.78	23.23	47.49	14.70	5.38	0.93	8.85	15.00	3.72	5.28	1.16	67.92	20.28
25年目	H 51	0.98906	0.99904	0.99245	0.3207	91.3	19.44	4.77	23.19	47.40	13.84	5.37	0.93	8.84	14.97	3.35	5.27	1.02	67.80	19.14
26年目	H 52	0.98894	0.99904	0.99239	0.3083	91.3	19.40	4.76	23.15	47.31	12.99	5.36	0.93	8.83	14.94	2.98	5.26	0.88	67.68	18.03
27年目	H 53	0.98881	0.99904	0.99234	0.2965	91.3	19.36	4.75	23.11	47.22	12.15	5.35	0.93	8.82	14.91	2.61	5.25	0.74	67.56	16.94
28年目	H 54	0.98869	0.99904	0.99228	0.2851	91.3	19.32	4.74	23.07	47.13	11.32	5.34	0.93	8.81	14.88	2.24	5.24	0.60	67.44	15.87
29年目	H 55	0.98856	0.99904	0.99222	0.2741	91.3	19.28	4.73	23.03	47.04	10.50	5.33	0.93	8.80	14.85	1.87	5.23	0.46	67.32	14.82
30年目	H 56	0.98842	0.99904	0.99216	0.2636	91.3	19.24	4.72	22.99	46.95	9.69	5.32	0.93	8.79	14.82	1.50	5.22	0.32	67.20	13.79
31年目	H 57	0.98829	0.99904	0.99209	0.2534	91.3	19.20	4.71	22.95	46.86	8.89	5.31	0.93	8.78	14.79	1.13	5.21	0.18	67.08	12.77
32年目	H 58	0.98815	0.99904	0.99203	0.2437	91.3	19.16	4.70	22.91	46.77	8.10	5.30	0.93	8.77	14.76	0.76	5.20	0.04	66.96	11.76
33年目	H 59	0.98801	0.99904	0.99197	0.2343	91.3	19.12	4.69	22.87	46.68	7.32	5.29	0.93	8.76	14.73	0.39	5.19	-0.10	66.84	10.76
34年目	H 60	0.98786	0.99903	0.99190	0.2253	91.3	19.08	4.68	22.83	46.59	6.55	5.28	0.93	8.75	14.70	0.02	5.18	-0.24	66.72	9.77
35年目	H 61	0.98771	0.99903	0.99184	0.2166	91.3	19.04	4.67	22.79	46.50	5.78	5.27	0.93	8.74	14.67	-0.14	5.17	-0.38	66.60	8.79
36年目	H 62	0.98756	0.99903	0.99177	0.2083	91.3	19.00	4.66	22.75	46.41	5.02	5.26	0.93	8.73	14.64	-0.29	5.16	-0.52	66.48	7.82
37年目	H 63	0.98740	0.99903	0.99170	0.2003	91.3	18.96	4.65	22.71	46.32	4.27	5.25	0.93	8.72	14.61	-0.44	5.15	-0.66	66.36	6.86
38年目	H 64	0.98724	0.99903	0.99163	0.1926	91.3	18.92	4.64	22.67	46.23	3.52	5.24	0.93	8.71	14.58	-0.59	5.14	-0.80	66.24	5.91
39年目	H 65	0.98708	0.99903	0.99156	0.1852	91.3	18.88	4.63	22.63	46.14	2.78	5.23	0.93	8.70	14.55	-0.74	5.13	-0.94	66.12	4.97
40年目	H 66	0.98691	0.99903	0.99149	0.1780	91.3	18.84	4.62	22.59	46.05	2.04	5.22	0.93	8.69	14.52	-0.89	5.12	-1.08	66.00	4.04
41年目	H 67	0.98673	0.99903	0.99142	0.1712	91.3	18.80	4.61	22.55	45.96	1.30	5.21	0.93	8.68	14.49	-1.04	5.11	-1.22	65.88	3.11
42年目	H 68	0.98656	0.99903	0.99134	0.1646	91.3	18.76	4.60	22.51	45.87	0.57	5.20	0.93	8.67	14.46	-1.19	5.10	-1.36	65.76	2.19
43年目	H 69	0.98637	0.99903	0.99127	0.1583	91.3	18.72	4.59	22.47	45.78	-0.17	5.19	0.93	8.66	14.43	-1.34	5.09	-1.50	65.64	1.27
44年目	H 70	0.98619	0.99903	0.99119	0.1522	91.3	18.68	4.58	22.43	45.69	-0.92	5.18	0.93	8.65	14.40	-1.49	5.08	-1.64	65.52	0.35
45年目	H 71	0.98599	0.99902	0.99111	0.1463	91.3	18.64	4.57	22.39	45.60	-1.67	5.17	0.93	8.64	14.37	-1.64	5.07	-1.78	65.40	-0.57
46年目	H 72	0.98579	0.99902	0.99103	0.1407	91.3	18.60	4.56	22.35	45.51	-2.42	5.16	0.93	8.63	14.34	-1.79	5.06	-1.92	65.28	-1.59
47年目	H 73	0.98559	0.99902	0.99095	0.1353	91.3	18.56	4.55	22.31	45.42	-3.17	5.15	0.93	8.62	14.31	-1.94	5.05	-2.06	65.16	-2.61
48年目	H 74	0.98538	0.99902	0.99087	0.1301	91.3	18.52	4.54	22.27	45.33	-3.92	5.14	0.93	8.61	14.28	-2.09	5.04	-2.20	65.04	-3.63
49年目	H 75	0.98516	0.99902	0.99078	0.1251	91.3	18.48	4.53	22.23	45.24	-4.67	5.13	0.93	8.60	14.25	-2.24	5.03	-2.34	64.92	-4.65
合計							1,111.21	307.82	1,484.56	2,903.59	1,089.11	274.94	49.38	475.42	799.73	308.03	277.84	108.29	3,981.16	1,505.43

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道2号 玉島・笠岡道路（Ⅱ期）
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比（B/C）= 5.8 （経済的純現在価値（B-C）=1,961億円、経済的内部収益率（EIRR）=19.8%） 残事業：費用便益比（B/C）= 5.9 （経済的純現在価値（B-C）=1,965億円、経済的内部収益率（EIRR）=20.2%）

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠	
1. 活力 円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について 渋滞損失時間（整備無）：30,770千人・時間/年 渋滞損失削減時間：3,824千人・時間/年（30,770千人・時間/年⇒26,946千人・時間/年）	
	□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される		
	□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
	■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	寄島（井笠バス）から倉敷市方面に向かうバス路線の定時制が確保されるなど利便性が向上	
	■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	対象駅：福山駅（新幹線駅）、対象自治体名：金光町、改善見込み（金光支所～福山駅：70分→65分）	
	■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	対象空港：岡山空港（第三種空港）、対象自治体名：笠岡市、改善見込み（笠岡市役所～岡山空港：135分→130分）	
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	対象港湾：水島港（特定重要港湾）、対象工業団地：笠岡港港町地区工業団地、改善見込み（笠岡港港町地区工業団地～水島港：80分→75分）
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	農林水産物を主体とする地域：浅口市（桃）、主な出荷先：岡山県内、広島方面
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくは150規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する			
□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり			
□ 中心市街地内で行う事業である			
□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である			
□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する			
□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となる			

国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	
	<input checked="" type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部として位置づけ
	<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
	<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	対象となる日常活動圏中心都市：倉敷市、福山市
	<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
	<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
	<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	対象自治体名：金光町、日常生活圏中心都市：笠岡市、改善見込み（金光支所～笠岡市役所：35分→30分）
個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
	<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	浅口市工業団地
	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	倉敷美観地区の入込み客数（H20）：3,242千人／年
	<input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である	
	<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
	<input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する
安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	対象となる三次医療施設名称：川崎医大付属病院、アクセス向上が見込まれる自治体名：旧寄島町、（寄島総合支所～川崎医大付属病院：42分→38分）※玉島・笠岡道路（Ⅱ期）および玉島・笠岡道路を利用した場合 対象となる三次医療施設名称：福山市民病院、アクセス向上が見込まれる自治体名：旧寄島町、（寄島総合支所～福山市民病院：33分→32分）※玉島・笠岡道路（Ⅱ期）および笠岡バイパスを利用した場合
	安全な生活環境の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/徳台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される
3. 安全		500件/徳台キロ以上である区間・箇所（国道2号 里庄町浜中：602.2件/徳台キロ） 見込まれる交通量の減少（国道2号：最大334百台/日）

	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	岡山県地域防災計画における第1次緊急輸送道路に位置付け
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	第一次緊急輸送道路である山陽自動車道、一般国道2号の代替路線として機能
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		<input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
	<input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす		
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：約39千t/年 排出削減率：約2.0%削減（整備なし1,925千t/年、整備あり1,886千t/年）
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：無し NOxについて環境基準を達成している測定局数の実績：無し （推計結果） 評価対象区間：便益算定対象範囲 NOx排出削減量：約273t/年、排出削減率：約3.2%削減（整備なし8,533t/年⇒整備あり8,260t/年）
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：無し SPMについて環境基準を達成している測定局数の実績：無し （推計結果） 評価対象区間：便益算定対象範囲 SPM排出削減量：約25t/年、排出削減率：約3.6%削減（整備なし699t/年⇒整備あり674t/年）
		■ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	夜間要請限度超過の状況（浅口市金光町佐方：騒音レベル71dB 1箇所、延長4.0km 沿道状況：平地部） 改善の見込（新たに要請限度を達成することとなる延長：4.0km）
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	■ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	「中国ブロックの社会資本の重点整備方針（H21.8）」に位置付けあり
		■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	笠岡バイパス、玉島・笠岡道路
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拓・BP・その他の別
一般国道2号	玉島・笠岡道路 (11期)	L= 9.4 km	地域高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
41,200~48,100	4	中国地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成22年度		
単純合計	507億円	72億円	579億円
うち残事業分	503億円	72億円	575億円
基準年における 現在価値 (C)	387億円	22億円	409億円
うち残事業分	384億円	22億円	405億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成22年度			
供用年	平成32年度			
単年便益 (初年便益)	124億円	30億円	11億円	165億円
基準年における 現在価値 (B)	1,788億円	429億円	153億円	2,370億円
うち残事業分	1,788億円	429億円	153億円	2,370億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	5.8
経済的純現在価値（事業全体）	1,961億円
経済的内部収益率（事業全体）	19.8%
費用便益比（残事業）	5.9
経済的純現在価値（残事業）	1,965億円
経済的内部収益率（残事業）	20.2%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（残事業を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	41,200~48,100	±10%	4.6~7.2
事業費	503億円	±10%	5.4~6.5
事業期間	9年	±20%	5.7~6.0

交通状況の変化

様式 - 3 ①

事業名：玉島・笠岡道路(11期) (事業全体)

(推計時点 H42 年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 玉島・笠岡道路(11期) 延長：9.4km	交通量 ^{※1}	[台/日]	—	45,500	
	走行時間 ^{※2}	[分]	—	8	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	—	72.80	
②主な周 辺道路 ^{※4}	現道(国道2号) : 9.5km	交通量	[台/日]	32,700	9,500
		走行時間	[分]	21	14
		走行時間費用	[億円/年]	137.35	22.50
	主)倉敷長浜笠岡線 : 12.0km	交通量	[台/日]	5,800	1,500
		走行時間	[分]	23	20
		走行時間費用	[億円/年]	34.87	5.58
	主)倉敷笠岡線 : 14.3km	交通量	[台/日]	3,600	1,800
		走行時間	[分]	30	29
		走行時間費用	[億円/年]	18.99	8.18
	県)東安倉鴨方線 : 4.4km	交通量	[台/日]	7,300	3,700
		走行時間	[分]	10	9
		走行時間費用	[億円/年]	13.00	5.80
	市道 : 2.5km	交通量	[台/日]	5,500	2,100
		走行時間	[分]	4	4
		走行時間費用	[億円/年]	3.81	1.44
③その他道路合計：1571.8km	走行時間費用	[億円/年]	3,935.63	3,905.07	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1623.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	4,143.65	4,021.36	122.29

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

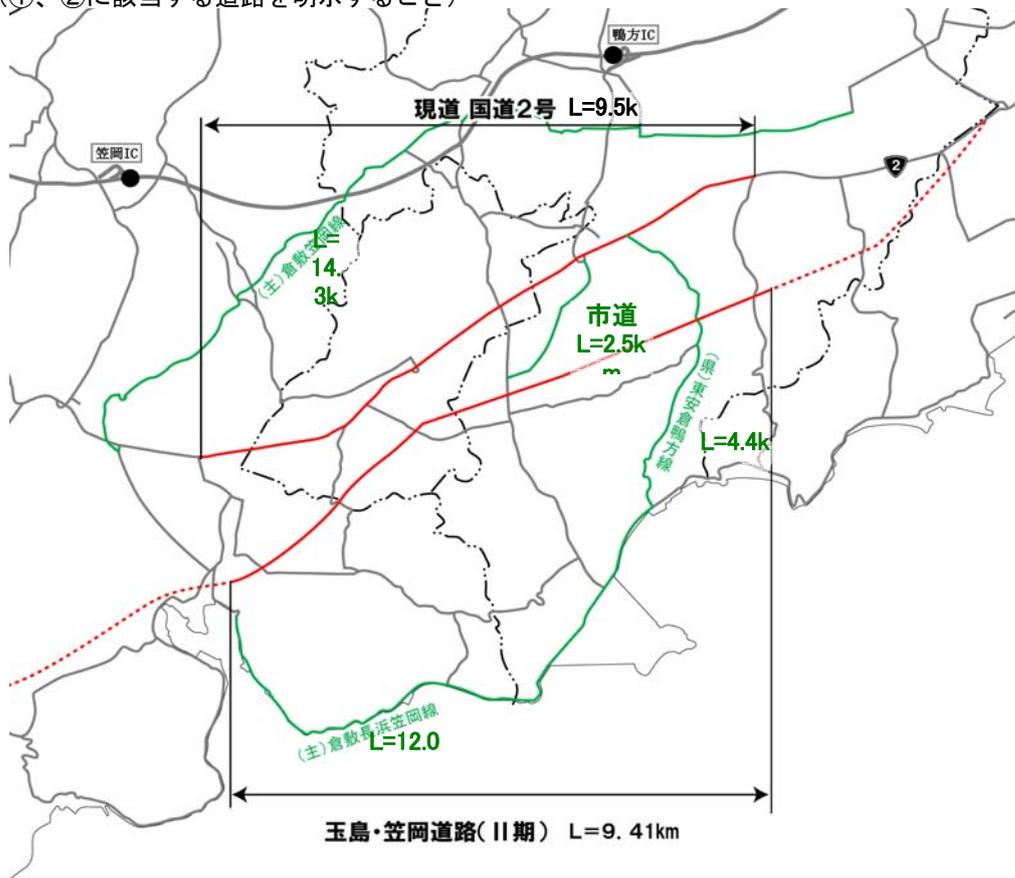
※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

事業名：玉島・笠岡道路（Ⅱ期）（事業全体）

（2） 図面（①、②）に該当する道路を明示すること）



交通状況の変化

様式 - 3 ①

事業名：玉島・笠岡道路(11期) (残事業)

(推計時点 H42 年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 玉島・笠岡道路(11期) 延長：9.4km	交通量 ^{※1}	[台/日]	—	45,500	
	走行時間 ^{※2}	[分]	—	8	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	—	72.80	
②主な周辺道路 ^{※4}	現道(国道2号) : 9.5km	交通量	[台/日]	32,700	9,500
		走行時間	[分]	21	14
		走行時間費用	[億円/年]	137.35	22.50
	主)倉敷長浜笠岡線 : 12.0km	交通量	[台/日]	5,800	1,500
		走行時間	[分]	23	20
		走行時間費用	[億円/年]	34.87	5.58
	主)倉敷笠岡線 : 14.3km	交通量	[台/日]	3,600	1,800
		走行時間	[分]	30	29
		走行時間費用	[億円/年]	18.99	8.18
	県)東安倉鴨方線 : 4.4km	交通量	[台/日]	7,300	3,700
		走行時間	[分]	10	9
		走行時間費用	[億円/年]	13.00	5.80
	市道 : 2.5km	交通量	[台/日]	5,500	2,100
		走行時間	[分]	4	4
		走行時間費用	[億円/年]	3.81	1.44
③その他道路合計：1571.8km	走行時間費用	[億円/年]	3,935.63	3,905.07	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1623.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	4,143.65	4,021.36	122.29

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

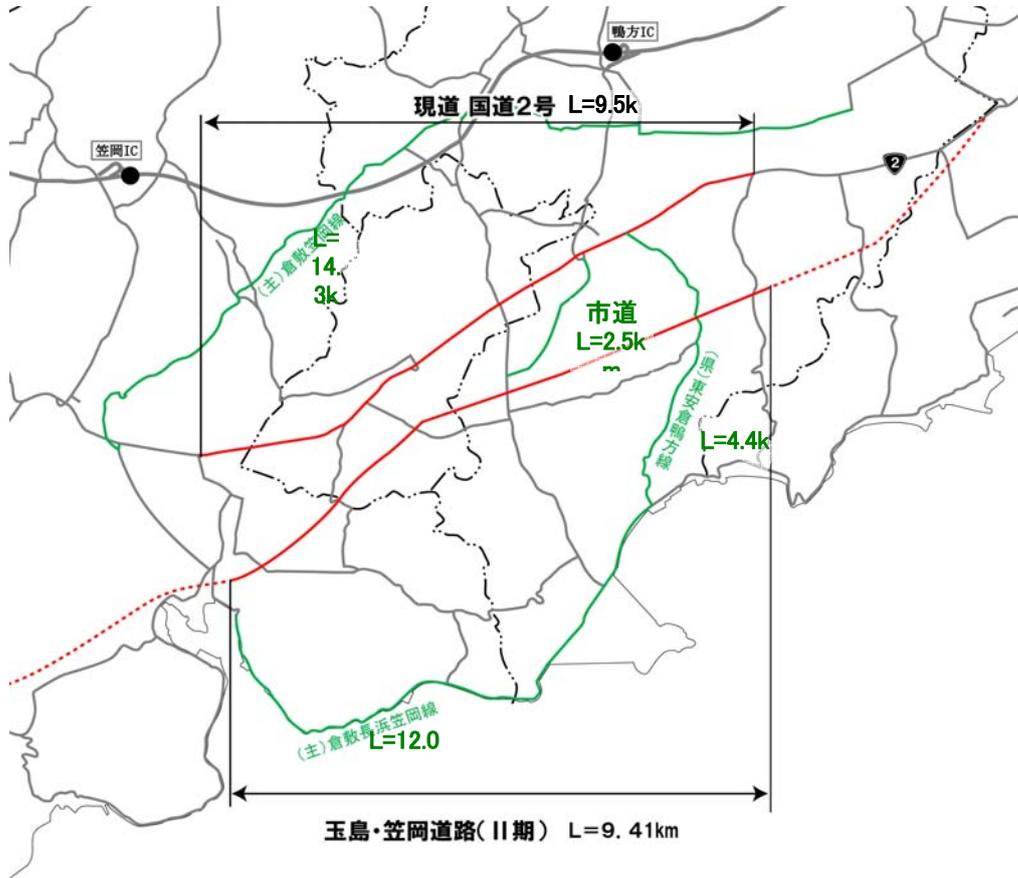
※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

事業名：玉島・笠岡道路（Ⅱ期）（残事業）

（2） 図面（①、②）に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：玉島・笠岡道路(II期)

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成22年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみ推計の場合 いずれかのみ推計とした理由を記載	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ 考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由 小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	その他(最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)	<input checked="" type="checkbox"/>

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表

箇所名: 玉島・笠岡道路(II期)(事業全体)				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.16	9.4	1.50	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-11年目	H 21	1.0400	91.3	1.90	1.98		
-10年目	H 22	1.0000	91.3	1.90	1.90		
-9年目	H 23	0.9615	91.3	4.90	4.71		
-8年目	H 24	0.9246	91.3	7.20	6.66		
-7年目	H 25	0.8890	91.3	15.90	14.14		
-6年目	H 26	0.8548	91.3	26.90	22.99		
-5年目	H 27	0.8219	91.3	53.50	43.97		
-4年目	H 28	0.7903	91.3	88.90	70.26		
-3年目	H 29	0.7599	91.3	112.60	85.57		
-2年目	H 30	0.7307	91.3	99.20	72.48		
-1年目	H 31	0.7026	91.3	94.10	66.11		
供用開始年次	H 32	0.6756	91.3			1.43	0.97
1年目	H 33	0.6496	91.3			1.43	0.93
2年目	H 34	0.6246	91.3			1.43	0.89
3年目	H 35	0.6006	91.3			1.43	0.86
4年目	H 36	0.5775	91.3			1.43	0.83
5年目	H 37	0.5553	91.3			1.43	0.80
6年目	H 38	0.5339	91.3			1.43	0.76
7年目	H 39	0.5134	91.3			1.43	0.74
8年目	H 40	0.4936	91.3			1.43	0.71
9年目	H 41	0.4746	91.3			1.43	0.68
10年目	H 42	0.4564	91.3			1.43	0.65
11年目	H 43	0.4388	91.3			1.43	0.63
12年目	H 44	0.4220	91.3			1.43	0.60
13年目	H 45	0.4057	91.3			1.43	0.58
14年目	H 46	0.3901	91.3			1.43	0.56
15年目	H 47	0.3751	91.3			1.43	0.54
16年目	H 48	0.3607	91.3			1.43	0.52
17年目	H 49	0.3468	91.3			1.43	0.50
18年目	H 50	0.3335	91.3			1.43	0.48
19年目	H 51	0.3207	91.3			1.43	0.46
20年目	H 52	0.3083	91.3			1.43	0.44
21年目	H 53	0.2965	91.3			1.43	0.42
22年目	H 54	0.2851	91.3			1.43	0.41
23年目	H 55	0.2741	91.3			1.43	0.39
24年目	H 56	0.2636	91.3			1.43	0.38
25年目	H 57	0.2534	91.3			1.43	0.36
26年目	H 58	0.2437	91.3			1.43	0.35
27年目	H 59	0.2343	91.3			1.43	0.34
28年目	H 60	0.2253	91.3			1.43	0.32
29年目	H 61	0.2166	91.3			1.43	0.31
30年目	H 62	0.2083	91.3			1.43	0.30
31年目	H 63	0.2003	91.3			1.43	0.29
32年目	H 64	0.1926	91.3			1.43	0.28
33年目	H 65	0.1852	91.3			1.43	0.27
34年目	H 66	0.1780	91.3			1.43	0.26
35年目	H 67	0.1712	91.3			1.43	0.25
36年目	H 68	0.1646	91.3			1.43	0.24
37年目	H 69	0.1583	91.3			1.43	0.23
38年目	H 70	0.1522	91.3			1.43	0.22
39年目	H 71	0.1463	91.3			1.43	0.21
40年目	H 72	0.1407	91.3			1.43	0.20
41年目	H 73	0.1353	91.3			1.43	0.19
42年目	H 74	0.1301	91.3			1.43	0.19
43年目	H 75	0.1251	91.3			1.43	0.18
44年目	H 76	0.1203	91.3			1.43	0.17
45年目	H 77	0.1157	91.3			1.43	0.17
46年目	H 78	0.1112	91.3			1.43	0.16
47年目	H 79	0.1069	91.3			1.43	0.15
48年目	H 80	0.1028	91.3			1.43	0.15
49年目	H 81	0.0989	91.3	-34.36	-3.40	1.43	0.14
合計				472.64	387.37	71.62	21.62

単純事業費計		507.00	71.62
--------	--	--------	-------

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：玉島・笠岡道路(II期)(残事業)				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.16	9.4	1.50	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-9年目	H 23	0.9615	91.3	4.90	4.71		
-8年目	H 24	0.9246	91.3	7.20	6.66		
-7年目	H 25	0.8890	91.3	15.90	14.14		
-6年目	H 26	0.8548	91.3	26.90	22.99		
-5年目	H 27	0.8219	91.3	53.50	43.97		
-4年目	H 28	0.7903	91.3	88.90	70.26		
-3年目	H 29	0.7599	91.3	112.60	85.57		
-2年目	H 30	0.7307	91.3	99.20	72.48		
-1年目	H 31	0.7026	91.3	94.10	66.11		
供用開始年次	H 32	0.6756	91.3			1.43	0.97
1年目	H 33	0.6496	91.3			1.43	0.93
2年目	H 34	0.6246	91.3			1.43	0.89
3年目	H 35	0.6006	91.3			1.43	0.86
4年目	H 36	0.5775	91.3			1.43	0.83
5年目	H 37	0.5553	91.3			1.43	0.80
6年目	H 38	0.5339	91.3			1.43	0.76
7年目	H 39	0.5134	91.3			1.43	0.74
8年目	H 40	0.4936	91.3			1.43	0.71
9年目	H 41	0.4746	91.3			1.43	0.68
10年目	H 42	0.4564	91.3			1.43	0.65
11年目	H 43	0.4388	91.3			1.43	0.63
12年目	H 44	0.4220	91.3			1.43	0.60
13年目	H 45	0.4057	91.3			1.43	0.58
14年目	H 46	0.3901	91.3			1.43	0.56
15年目	H 47	0.3751	91.3			1.43	0.54
16年目	H 48	0.3607	91.3			1.43	0.52
17年目	H 49	0.3468	91.3			1.43	0.50
18年目	H 50	0.3335	91.3			1.43	0.48
19年目	H 51	0.3207	91.3			1.43	0.46
20年目	H 52	0.3083	91.3			1.43	0.44
21年目	H 53	0.2965	91.3			1.43	0.42
22年目	H 54	0.2851	91.3			1.43	0.41
23年目	H 55	0.2741	91.3			1.43	0.39
24年目	H 56	0.2636	91.3			1.43	0.38
25年目	H 57	0.2534	91.3			1.43	0.36
26年目	H 58	0.2437	91.3			1.43	0.35
27年目	H 59	0.2343	91.3			1.43	0.34
28年目	H 60	0.2253	91.3			1.43	0.32
29年目	H 61	0.2166	91.3			1.43	0.31
30年目	H 62	0.2083	91.3			1.43	0.30
31年目	H 63	0.2003	91.3			1.43	0.29
32年目	H 64	0.1926	91.3			1.43	0.28
33年目	H 65	0.1852	91.3			1.43	0.27
34年目	H 66	0.1780	91.3			1.43	0.26
35年目	H 67	0.1712	91.3			1.43	0.25
36年目	H 68	0.1646	91.3			1.43	0.24
37年目	H 69	0.1583	91.3			1.43	0.23
38年目	H 70	0.1522	91.3			1.43	0.22
39年目	H 71	0.1463	91.3			1.43	0.21
40年目	H 72	0.1407	91.3			1.43	0.20
41年目	H 73	0.1353	91.3			1.43	0.19
42年目	H 74	0.1301	91.3			1.43	0.19
43年目	H 75	0.1251	91.3			1.43	0.18
44年目	H 76	0.1203	91.3			1.43	0.17
45年目	H 77	0.1157	91.3			1.43	0.17
46年目	H 78	0.1112	91.3			1.43	0.16
47年目	H 79	0.1069	91.3			1.43	0.15
48年目	H 80	0.1028	91.3			1.43	0.15
49年目	H 81	0.0989	91.3	-34.36	-3.40	1.43	0.14
合計				468.84	383.50	71.62	21.62
単純事業費計					503.20	71.62	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名:玉島・笠岡道路(Ⅱ期)(事業全体)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 32	0.99802	0.99752	0.99786	0.6756	91.3	40.54	11.11	72.73	124.39	84.03	8.79	1.72	19.27	29.78	20.12	11.00	7.43	165.17	111.58
1年目	H 33	0.99742	0.99874	0.99785	0.6496	91.3	40.44	11.10	72.64	124.18	80.66	8.76	1.72	19.25	29.73	19.31	10.98	7.13	164.89	107.11
2年目	H 34	0.99742	0.99874	0.99784	0.6246	91.3	40.33	11.08	72.55	123.97	77.43	8.74	1.72	19.22	29.68	18.54	10.96	6.84	164.60	102.81
3年目	H 35	0.99741	0.99874	0.99784	0.6006	91.3	40.23	11.07	72.46	123.76	74.32	8.72	1.72	19.20	29.63	17.80	10.93	6.57	164.32	98.69
4年目	H 36	0.99740	0.99874	0.99783	0.5775	91.3	40.12	11.05	72.37	123.55	71.35	8.70	1.72	19.17	29.58	17.08	10.91	6.30	164.04	94.73
5年目	H 37	0.99740	0.99874	0.99783	0.5553	91.3	40.02	11.04	72.28	123.34	68.48	8.67	1.71	19.15	29.54	16.40	10.88	6.04	163.76	90.93
6年目	H 38	0.99739	0.99873	0.99782	0.5339	91.3	39.92	11.03	72.18	123.13	65.74	8.65	1.71	19.12	29.49	15.74	10.86	5.80	163.47	87.28
7年目	H 39	0.99738	0.99873	0.99782	0.5134	91.3	39.81	11.01	72.09	122.92	63.10	8.63	1.71	19.10	29.44	15.11	10.84	5.56	163.19	83.78
8年目	H 40	0.99738	0.99873	0.99781	0.4936	91.3	39.71	11.00	72.00	122.71	60.57	8.61	1.71	19.08	29.39	14.51	10.81	5.34	162.91	80.42
9年目	H 41	0.99737	0.99873	0.99781	0.4746	91.3	39.60	10.98	71.91	122.50	58.14	8.58	1.70	19.05	29.34	13.93	10.79	5.12	162.63	77.19
10年目	H 42	0.99736	0.99873	0.99780	0.4564	91.3	39.50	10.97	71.82	122.29	55.81	8.56	1.70	19.03	29.29	13.37	10.77	4.91	162.34	74.09
11年目	H 43	0.98994	0.99905	0.99288	0.4388	91.3	39.10	10.96	71.75	121.81	53.45	8.47	1.70	19.01	29.18	12.81	10.69	4.69	161.68	70.95
12年目	H 44	0.98984	0.99905	0.99283	0.4220	91.3	38.70	10.95	71.68	121.34	51.20	8.39	1.70	18.99	29.08	12.27	10.61	4.48	161.03	67.95
13年目	H 45	0.98973	0.99905	0.99278	0.4057	91.3	38.31	10.94	71.61	120.86	49.04	8.30	1.70	18.97	28.97	11.75	10.54	4.27	160.37	65.07
14年目	H 46	0.98963	0.99905	0.99273	0.3901	91.3	37.91	10.93	71.55	120.38	46.96	8.22	1.70	18.95	28.87	11.26	10.46	4.08	159.71	62.31
15年目	H 47	0.98952	0.99905	0.99267	0.3751	91.3	37.51	10.92	71.48	119.91	44.98	8.13	1.69	18.94	28.76	10.79	10.38	3.89	159.05	59.66
16年目	H 48	0.98941	0.99905	0.99262	0.3607	91.3	37.11	10.91	71.41	119.43	43.08	8.04	1.69	18.92	28.66	10.34	10.31	3.72	158.39	57.13
17年目	H 49	0.98929	0.99904	0.99256	0.3468	91.3	36.72	10.90	71.34	118.96	41.26	7.96	1.69	18.90	28.55	9.90	10.23	3.55	157.73	54.71
18年目	H 50	0.98918	0.99904	0.99251	0.3335	91.3	36.32	10.89	71.27	118.48	39.51	7.87	1.69	18.88	28.44	9.49	10.15	3.39	157.08	52.38
19年目	H 51	0.98906	0.99904	0.99245	0.3207	91.3	35.92	10.88	71.20	118.00	37.84	7.79	1.69	18.86	28.34	9.09	10.08	3.23	156.42	50.16
20年目	H 52	0.98894	0.99904	0.99239	0.3083	91.3	35.52	10.87	71.14	117.53	36.24	7.70	1.69	18.85	28.23	8.70	10.00	3.08	155.76	48.02
21年目	H 53	0.98881	0.99904	0.99234	0.2965	91.3	35.13	10.86	71.07	117.05	34.70	7.61	1.68	18.83	28.13	8.34	9.92	2.94	155.10	45.98
22年目	H 54	0.98869	0.99904	0.99228	0.2851	91.3	34.73	10.85	71.00	116.58	33.23	7.53	1.68	18.81	28.02	7.99	9.85	2.81	154.44	44.02
23年目	H 55	0.98856	0.99904	0.99222	0.2741	91.3	34.33	10.84	70.93	116.10	31.82	7.44	1.68	18.79	27.91	7.65	9.77	2.68	153.78	42.15
24年目	H 56	0.98842	0.99904	0.99216	0.2636	91.3	33.94	10.83	70.86	115.62	30.47	7.36	1.68	18.77	27.81	7.33	9.69	2.55	153.12	40.36
25年目	H 57	0.98829	0.99904	0.99209	0.2534	91.3	33.54	10.81	70.79	115.15	29.18	7.27	1.68	18.76	27.70	7.02	9.62	2.44	152.47	38.64
26年目	H 58	0.98815	0.99904	0.99203	0.2437	91.3	33.14	10.80	70.73	114.67	27.94	7.18	1.68	18.74	27.60	6.72	9.54	2.32	151.81	36.99
27年目	H 59	0.98801	0.99904	0.99197	0.2343	91.3	32.74	10.79	70.66	114.20	26.76	7.10	1.67	18.72	27.49	6.44	9.46	2.22	151.15	35.41
28年目	H 60	0.98786	0.99903	0.99190	0.2253	91.3	32.35	10.78	70.59	113.72	25.62	7.01	1.67	18.70	27.39	6.17	9.39	2.11	150.49	33.90
29年目	H 61	0.98771	0.99903	0.99184	0.2166	91.3	31.95	10.77	70.52	113.24	24.53	6.92	1.67	18.68	27.28	5.91	9.31	2.02	149.83	32.46
30年目	H 62	0.98756	0.99903	0.99177	0.2083	91.3	31.55	10.76	70.45	112.77	23.49	6.84	1.67	18.67	27.17	5.66	9.23	1.92	149.17	31.07
31年目	H 63	0.98740	0.99903	0.99170	0.2003	91.3	31.15	10.75	70.39	112.29	22.49	6.75	1.67	18.65	27.07	5.42	9.16	1.83	148.52	29.74
32年目	H 64	0.98724	0.99903	0.99163	0.1926	91.3	30.76	10.74	70.32	111.81	21.53	6.67	1.67	18.63	26.96	5.19	9.08	1.75	147.86	28.47
33年目	H 65	0.98708	0.99903	0.99156	0.1852	91.3	30.36	10.73	70.25	111.34	20.62	6.58	1.66	18.61	26.86	4.97	9.00	1.67	147.20	27.26
34年目	H 66	0.98691	0.99903	0.99149	0.1780	91.3	29.96	10.72	70.18	110.86	19.74	6.49	1.66	18.59	26.75	4.76	8.93	1.59	146.54	26.09
35年目	H 67	0.98673	0.99903	0.99142	0.1712	91.3	29.56	10.71	70.11	110.39	18.90	6.41	1.66	18.58	26.64	4.56	8.85	1.52	145.88	24.97
36年目	H 68	0.98656	0.99903	0.99134	0.1646	91.3	29.17	10.70	70.04	109.91	18.09	6.32	1.66	18.56	26.54	4.37	8.77	1.44	145.22	23.91
37年目	H 69	0.98637	0.99903	0.99127	0.1583	91.3	28.77	10.69	69.98	109.43	17.32	6.24	1.66	18.54	26.43	4.18	8.70	1.38	144.56	22.88
38年目	H 70	0.98619	0.99903	0.99119	0.1522	91.3	28.37	10.68	69.91	108.96	16.58	6.15	1.66	18.52	26.33	4.01	8.62	1.31	143.91	21.90
39年目	H 71	0.98599	0.99902	0.99111	0.1463	91.3	27.97	10.67	69.84	108.48	15.88	6.06	1.66	18.50	26.22	3.84	8.54	1.25	143.25	20.96
40年目	H 72	0.98579	0.99902	0.99103	0.1407	91.3	27.58	10.66	69.77	108.01	15.20	5.98	1.65	18.48	26.12	3.67	8.47	1.19	142.59	20.06
41年目	H 73	0.98559	0.99902	0.99095	0.1353	91.3	27.18	10.65	69.70	107.53	14.55	5.89	1.65	18.47	26.01	3.52	8.39	1.14	141.93	19.20
42年目	H 74	0.98538	0.99902	0.99087	0.1301	91.3	26.78	10.64	69.64	107.05	13.93	5.80	1.65	18.45	25.90	3.37	8.31	1.08	141.27	18.38
43年目	H 75	0.98516	0.99902	0.99078	0.1251	91.3	26.38	10.63	69.57	106.58	13.33	5.72	1.65	18.43	25.80	3.23	8.24	1.03	140.61	17.59
44年目	H 76	0.98494	0.99902	0.99070	0.1203	91.3	25.99	10.62	69.50	106.10	12.76	5.63	1.65	18.41	25.69	3.09	8.16	0.98	139.95	16.83
45年目	H 77	0.98471	0.99902	0.99061	0.1157	91.3	25.59	10.61	69.43	105.63	12.22	5.55	1.65	18.39	25.59	2.96	8.08	0.93	139.30	16.11
46年目	H 78	0.98447	0.99902	0.99052	0.1112	91.3	25.19	10.60	69.36	105.15	11.69	5.46	1.64	18.38	25.48	2.83	8.01	0.89	138.64	15.42
47年目	H 79	0.98422	0.99902	0.99043	0.1069	91.3	24.79	10.59	69.29	104.67	11.19	5.37	1.64	18.36	25.37	2.71	7.93	0.85	137.98	14.75
48年目	H 80	0.98397	0.99902	0.99034	0.1028	91.3	24.40	10.58	69.23	104.20	10.71	5.29	1.64	18.34	25.27	2.60	7.85	0.81	137.32	14.12
49年目	H 81	0.98371	0.99901	0.99024	0.0989	91.3	24.00	10.56	69.16	103.72	10.25	5.20	1.64	18.32	25.16	2.49	7.78	0.77	136.66	13.51
合計							1,670.69	541.19	3,542.73	5,754.61	1,787.92	362.11	83.96	938.59	1,384.66	429.31	479.83	152.86	7,619.10	2,370.09

便益の現在価値算定表

箇所名: 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)(残事業)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	割引率4%
供用開始年次	H 32	0.99802	0.99752	0.99786	0.6756	91.3	40.54	11.11	72.73	124.39	84.03	8.79	1.72	19.27	29.78	20.12	11.00	7.43	165.17	111.58
1年目	H 33	0.99742	0.99874	0.99785	0.6496	91.3	40.44	11.10	72.64	124.18	80.66	8.76	1.72	19.25	29.73	19.31	10.98	7.13	164.89	107.11
2年目	H 34	0.99742	0.99874	0.99784	0.6246	91.3	40.33	11.08	72.55	123.97	77.43	8.74	1.72	19.22	29.68	18.54	10.96	6.84	164.60	102.81
3年目	H 35	0.99741	0.99874	0.99784	0.6006	91.3	40.23	11.07	72.46	123.76	74.32	8.72	1.72	19.20	29.63	17.80	10.93	6.57	164.32	98.69
4年目	H 36	0.99740	0.99874	0.99783	0.5775	91.3	40.12	11.05	72.37	123.55	71.35	8.70	1.72	19.17	29.58	17.08	10.91	6.30	164.04	94.73
5年目	H 37	0.99740	0.99874	0.99783	0.5553	91.3	40.02	11.04	72.28	123.34	68.48	8.67	1.71	19.15	29.54	16.40	10.88	6.04	163.76	90.93
6年目	H 38	0.99739	0.99873	0.99782	0.5339	91.3	39.92	11.03	72.18	123.13	65.74	8.65	1.71	19.12	29.49	15.74	10.86	5.80	163.47	87.28
7年目	H 39	0.99738	0.99873	0.99782	0.5134	91.3	39.81	11.01	72.09	122.92	63.10	8.63	1.71	19.10	29.44	15.11	10.84	5.56	163.19	83.78
8年目	H 40	0.99738	0.99873	0.99781	0.4936	91.3	39.71	11.00	72.00	122.71	60.57	8.61	1.71	19.08	29.39	14.51	10.81	5.34	162.91	80.42
9年目	H 41	0.99737	0.99873	0.99781	0.4746	91.3	39.60	10.98	71.91	122.50	58.14	8.58	1.70	19.05	29.34	13.93	10.79	5.12	162.63	77.19
10年目	H 42	0.99736	0.99873	0.99780	0.4564	91.3	39.50	10.97	71.82	122.29	55.81	8.56	1.70	19.03	29.29	13.37	10.77	4.91	162.34	74.09
11年目	H 43	0.98994	0.99905	0.99288	0.4388	91.3	39.10	10.96	71.75	121.81	53.45	8.47	1.70	19.01	29.18	12.81	10.69	4.69	161.68	70.95
12年目	H 44	0.98984	0.99905	0.99283	0.4220	91.3	38.70	10.95	71.68	121.34	51.20	8.39	1.70	18.99	29.08	12.27	10.61	4.48	161.03	67.95
13年目	H 45	0.98973	0.99905	0.99278	0.4057	91.3	38.31	10.94	71.61	120.86	49.04	8.30	1.70	18.97	28.97	11.75	10.54	4.27	160.37	65.07
14年目	H 46	0.98963	0.99905	0.99273	0.3901	91.3	37.91	10.93	71.55	120.38	46.96	8.22	1.70	18.95	28.87	11.26	10.46	4.08	159.71	62.31
15年目	H 47	0.98952	0.99905	0.99267	0.3751	91.3	37.51	10.92	71.48	119.91	44.98	8.13	1.69	18.94	28.76	10.79	10.38	3.89	159.05	59.66
16年目	H 48	0.98941	0.99905	0.99262	0.3607	91.3	37.11	10.91	71.41	119.43	43.08	8.04	1.69	18.92	28.66	10.34	10.31	3.72	158.39	57.13
17年目	H 49	0.98929	0.99904	0.99256	0.3468	91.3	36.72	10.90	71.34	118.96	41.26	7.96	1.69	18.90	28.55	9.90	10.23	3.55	157.73	54.71
18年目	H 50	0.98918	0.99904	0.99251	0.3335	91.3	36.32	10.89	71.27	118.48	39.51	7.87	1.69	18.88	28.44	9.49	10.15	3.39	157.08	52.38
19年目	H 51	0.98906	0.99904	0.99245	0.3207	91.3	35.92	10.88	71.20	118.00	37.84	7.79	1.69	18.86	28.34	9.09	10.08	3.23	156.42	50.16
20年目	H 52	0.98894	0.99904	0.99239	0.3083	91.3	35.52	10.87	71.14	117.53	36.24	7.70	1.69	18.85	28.23	8.70	10.00	3.08	155.76	48.02
21年目	H 53	0.98881	0.99904	0.99234	0.2965	91.3	35.13	10.86	71.07	117.05	34.70	7.61	1.68	18.83	28.13	8.34	9.92	2.94	155.10	45.98
22年目	H 54	0.98869	0.99904	0.99228	0.2851	91.3	34.73	10.85	71.00	116.58	33.23	7.53	1.68	18.81	28.02	7.99	9.85	2.81	154.44	44.02
23年目	H 55	0.98856	0.99904	0.99222	0.2741	91.3	34.33	10.84	70.93	116.10	31.82	7.44	1.68	18.79	27.91	7.65	9.77	2.68	153.78	42.15
24年目	H 56	0.98842	0.99904	0.99216	0.2636	91.3	33.94	10.83	70.86	115.62	30.47	7.36	1.68	18.77	27.81	7.33	9.69	2.55	153.12	40.36
25年目	H 57	0.98829	0.99904	0.99209	0.2534	91.3	33.54	10.81	70.79	115.15	29.18	7.27	1.68	18.76	27.70	7.02	9.62	2.44	152.47	38.64
26年目	H 58	0.98815	0.99904	0.99203	0.2437	91.3	33.14	10.80	70.73	114.67	27.94	7.18	1.68	18.74	27.60	6.72	9.54	2.32	151.81	36.99
27年目	H 59	0.98801	0.99904	0.99197	0.2343	91.3	32.74	10.79	70.66	114.20	26.76	7.10	1.67	18.72	27.49	6.44	9.46	2.22	151.15	35.41
28年目	H 60	0.98786	0.99903	0.99190	0.2253	91.3	32.35	10.78	70.59	113.72	25.62	7.01	1.67	18.70	27.39	6.17	9.39	2.11	150.49	33.90
29年目	H 61	0.98771	0.99903	0.99184	0.2166	91.3	31.95	10.77	70.52	113.24	24.53	6.92	1.67	18.68	27.28	5.91	9.31	2.02	149.83	32.46
30年目	H 62	0.98756	0.99903	0.99177	0.2083	91.3	31.55	10.76	70.45	112.77	23.49	6.84	1.67	18.67	27.17	5.66	9.23	1.92	149.17	31.07
31年目	H 63	0.98740	0.99903	0.99170	0.2003	91.3	31.15	10.75	70.39	112.29	22.49	6.75	1.67	18.65	27.07	5.42	9.16	1.83	148.52	29.74
32年目	H 64	0.98724	0.99903	0.99163	0.1926	91.3	30.76	10.74	70.32	111.81	21.53	6.67	1.67	18.63	26.96	5.19	9.08	1.75	147.86	28.47
33年目	H 65	0.98708	0.99903	0.99156	0.1852	91.3	30.36	10.73	70.25	111.34	20.62	6.58	1.66	18.61	26.86	4.97	9.00	1.67	147.20	27.26
34年目	H 66	0.98691	0.99903	0.99149	0.1780	91.3	29.96	10.72	70.18	110.86	19.74	6.49	1.66	18.59	26.75	4.76	8.93	1.59	146.54	26.09
35年目	H 67	0.98673	0.99903	0.99142	0.1712	91.3	29.56	10.71	70.11	110.39	18.90	6.41	1.66	18.58	26.64	4.56	8.85	1.52	145.88	24.97
36年目	H 68	0.98656	0.99903	0.99134	0.1646	91.3	29.17	10.70	70.04	109.91	18.09	6.32	1.66	18.56	26.54	4.37	8.77	1.44	145.22	23.91
37年目	H 69	0.98637	0.99903	0.99127	0.1583	91.3	28.77	10.69	69.98	109.43	17.32	6.24	1.66	18.54	26.43	4.18	8.70	1.38	144.56	22.88
38年目	H 70	0.98619	0.99903	0.99119	0.1522	91.3	28.37	10.68	69.91	108.96	16.58	6.15	1.66	18.52	26.33	4.01	8.62	1.31	143.91	21.90
39年目	H 71	0.98599	0.99902	0.99111	0.1463	91.3	27.97	10.67	69.84	108.48	15.88	6.06	1.66	18.50	26.22	3.84	8.54	1.25	143.25	20.96
40年目	H 72	0.98579	0.99902	0.99103	0.1407	91.3	27.58	10.66	69.77	108.01	15.20	5.98	1.65	18.48	26.12	3.67	8.47	1.19	142.59	20.06
41年目	H 73	0.98559	0.99902	0.99095	0.1353	91.3	27.18	10.65	69.70	107.53	14.55	5.89	1.65	18.47	26.01	3.52	8.39	1.14	141.93	19.20
42年目	H 74	0.98538	0.99902	0.99087	0.1301	91.3	26.78	10.64	69.64	107.05	13.93	5.80	1.65	18.45	25.90	3.37	8.31	1.08	141.27	18.38
43年目	H 75	0.98516	0.99902	0.99078	0.1251	91.3	26.38	10.63	69.57	106.58	13.33	5.72	1.65	18.43	25.80	3.23	8.24	1.03	140.61	17.59
44年目	H 76	0.98494	0.99902	0.99070	0.1203	91.3	25.99	10.62	69.50	106.10	12.76	5.63	1.65	18.41	25.69	3.09	8.16	0.98	139.95	16.83
45年目	H 77	0.98471	0.99902	0.99061	0.1157	91.3	25.59	10.61	69.43	105.63	12.22	5.55	1.65	18.39	25.59	2.96	8.08	0.93	139.30	16.11
46年目	H 78	0.98447	0.99902	0.99052	0.1112	91.3	25.19	10.60	69.36	105.15	11.69	5.46	1.64	18.38	25.48	2.83	8.01	0.89	138.64	15.42
47年目	H 79	0.98422	0.99902	0.99043	0.1069	91.3	24.79	10.59	69.29	104.67	11.19	5.37	1.64	18.36	25.37	2.71	7.93	0.85	137.98	14.75
48年目	H 80	0.98397	0.99902	0.99034	0.1028	91.3	24.40	10.58	69.23	104.20	10.71	5.29	1.64	18.34	25.27	2.60	7.85	0.81	137.32	14.12
49年目	H 81	0.98371	0.99901	0.99024	0.0989	91.3	24.00	10.56	69.16	103.72	10.25	5.20	1.64	18.32	25.16	2.49	7.78	0.77	136.66	13.51
合計							1,670.69	541.19	3,542.73	5,754.61	1,787.92	362.11	83.96	938.59	1,384.66	429.31	479.83	152.86	7,619.10	2,370.09

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道2号 笠岡バイパス
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比 (B/C) = 6.3 (経済的純現在価値 (B-C) = 1,691億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 11.0%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 11.4 (経済的純現在価値 (B-C) = 1,273億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 24.4%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力 円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (整備無) : 43,830千人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 3,427千人・時間/年 (43,830千人・時間/年⇒40,403千人・時間/年)	
	■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	対象区間 (国道2号笠岡市笠岡字未新田)、改善見込み (旅行速度 : 19.5km/h (H17道路交通センサス 1023) →31.2km/h)	
	□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
	■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	笠岡 (井笠バス) から福山市方面に向かうバス路線の定時制が確保されるなど利便性が向上	
	■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	対象駅 : 福山駅 (新幹線駅)、対象自治体名 : 浅口市、改善見込み (浅口市役所～福山駅 : 60分→55分)	
	■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	対象空港 : 岡山空港 (第三種空港)、対象自治体名 : 福山市、改善見込み (福山市役所～岡山空港 : 175分→170分)	
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	対象港湾 : 水島港 (特定重要港湾)、対象工業団地 : 笠岡港港町地区工業団地、改善見込み (笠岡港港町地区工業団地～水島港 : 80分→65分)
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	農林水産品を主体とする地域 : 笠岡市 (花き、肉用牛)、主な出荷先 : 岡山県内、京阪神方面
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくは150規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		□ 中心市街地内で行う事業である	
□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である			
□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する			
□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発 (300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる			

国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り		
	<input checked="" type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部として位置づけ	
	<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する		
	<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	対象となる日常活動圏中心都市：倉敷市、福山市	
	<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する		
	<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する		
	<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	対象自治体名：里庄町、日常生活圏中心都市：福山市、改善見込み（里庄町役場～福山市役所：55分→50分）	
個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
	<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	笠岡市笠岡湾干拓地域バイオマスタウン構想	
	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	倉敷美観地区の入込み客数（H20）：3,242千人/年	
	<input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である		
	<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
	<input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である		
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できる暮らしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	対象となる三次医療施設名称：福山市民病院、アクセス向上が見込まれる自治体名：旧寄島町、（寄島総合支所～福山市民病院：33分→32分）※玉島・笠岡道路（Ⅱ期）および笠岡バイパスを利用した場合	
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/徳台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	500件/徳台キロ以上である区間・箇所（国道2号 金浦交差点：540.8件/徳台キロ）見込まれる交通量の減少（国道2号：最大264百台/日）
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	

	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	岡山県地域防災計画における第1次緊急輸送道路に位置付け
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	第一次緊急輸送道路である山陽自動車道、一般国道2号の代替路線として機能
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		<input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
	<input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす		
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：約36千t/年 排出削減率：約1.2%削減（整備なし2,927千t/年、整備あり2,891千t/年）
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：無し NOxについて環境基準を達成している測定局数の実績：無し （推計結果） 評価対象区間：便益算定対象範囲 NOx排出削減量：約265t/年、排出削減率：約2.1%削減（整備なし12,347t/年⇒整備あり12,082t/年）
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：無し SPMについて環境基準を達成している測定局数の実績（1箇所：笠岡市大磯） （推計結果） 評価対象区間：便益算定対象範囲 SPM排出削減量：約22t/年、排出削減率：約2.1%削減（整備なし1,034t/年⇒整備あり1,012t/年）
		■ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	夜間要請限度超過の状況（笠岡市宇未新田：騒音レベル75dB 1箇所、延長1.4km 沿道状況：D1D） 改善の見込（新たに要請限度を達成することとなる延長：1.4km）
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	■ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	「中国ブロックの社会資本の重点整備方針（H21.8）」に位置付けあり
		■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	玉島・笠岡道路、玉島・笠岡道路（Ⅱ期）
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拓・BP・その他の別
一般国道2号	笠岡バイパス	L= 7.6 km	地域高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
39,600~44,000	4	中国地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成22年度		
単純合計	288億円	57億円	344億円
うち残事業分	137億円	57億円	193億円
基準年における 現在価値 (C)	301億円	16億円	317億円
うち残事業分	106億円	16億円	122億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成22年度			
供用年	平成42年度			
単年便益 (初年便益)	102億円	25億円	10億円	138億円
基準年における 現在価値 (B)	1,509億円	357億円	142億円	2,008億円
うち残事業分	1,007億円	276億円	112億円	1,395億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	6.3
経済的純現在価値（事業全体）	1,691億円
経済的内部収益率（事業全体）	11.0%
費用便益比（残事業）	11.4
経済的純現在価値（残事業）	1,273億円
経済的内部収益率（残事業）	24.4%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（残事業を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	39,600~44,000	±10%	9.7~13.4
事業費	137億円	±10%	10.6~12.7
事業期間	19年	±20%	10.2~12.8

交通状況の変化

様式 - 3 ①

事業名：笠岡バイパス（事業全体）

（推計時点 H42 年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 笠岡バイパス 延長：7.6km	交通量 ^{※1}	[台/日]		42,100	
	走行時間 ^{※2}	[分]		8	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]		64.47	
②主な周辺道路 ^{※4}	現道（国道2号） ：7.3km	交通量	[台/日]	30,700	12,100
		走行時間	[分]	18	12
		走行時間費用	[億円/年]	116.23	26.44
	臨港道路 ：4.6km	交通量	[台/日]	10,200	900
		走行時間	[分]	11	10
		走行時間費用	[億円/年]	21.20	1.20
	県）青島新開神島外 港線 ：3.7km	交通量	[台/日]	11,400	4,600
		走行時間	[分]	7	6
		走行時間費用	[億円/年]	15.04	4.97
	市）西ノ浜新田平成 町線 ：3.3km	交通量	[台/日]	12,800	4,000
		走行時間	[分]	6	6
		走行時間費用	[億円/年]	16.66	3.83
都）五番町入江線 ：3.6km	交通量	[台/日]	8,700	2,800	
	走行時間	[分]	6	7	
	走行時間費用	[億円/年]	8.38	3.41	
③その他道路合計：2400.8km	走行時間費用	[億円/年]	6,404.03	6,364.70	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：2430.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	6,581.55	6,469.01	112.55

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

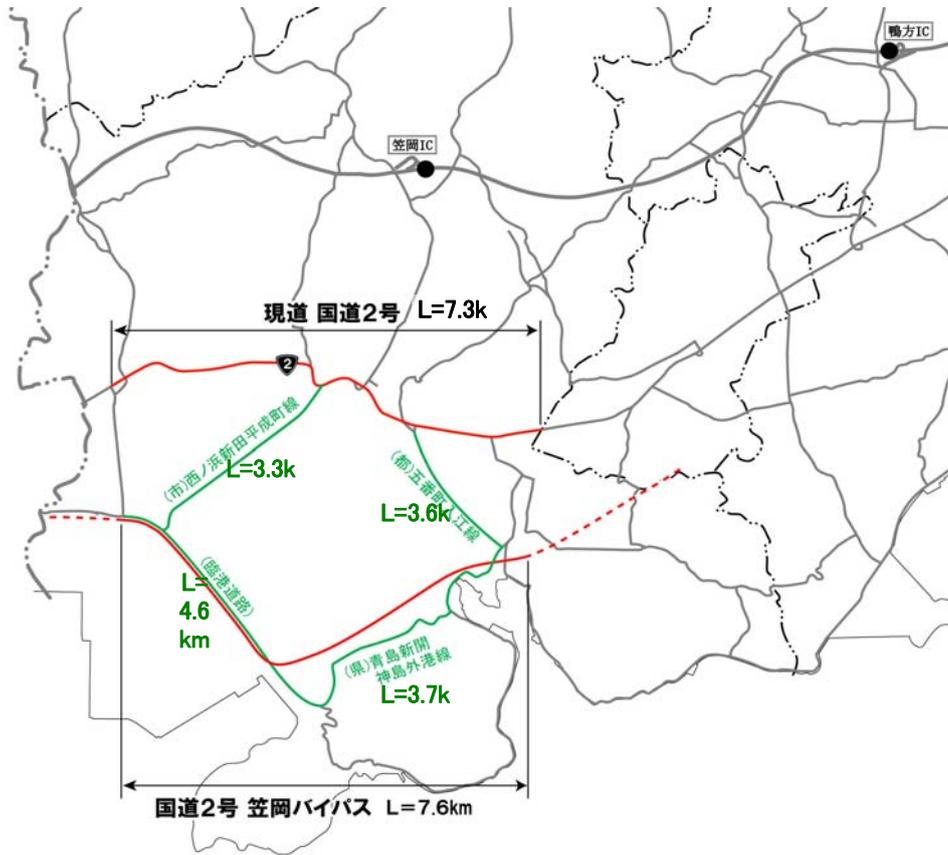
※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

事業名：笠岡バイパス（事業全体）

(2) 図面（①、②）に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式 - 3 ①

事業名：笠岡バイパス（残事業）

（推計時点 H42 年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 笠岡バイパス 延長：7.6km	交通量 ^{※1}	[台/日]		42,100	
	走行時間 ^{※2}	[分]		8	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]		64.47	
②主な周辺道路 ^{※4}	現道（国道2号） ：7.3km	交通量	[台/日]	24,200	12,100
		走行時間	[分]	15	12
		走行時間費用	[億円/年]	72.52	26.44
	臨港道路 ：4.6km	交通量	[台/日]	13,800	900
		走行時間	[分]	12	10
		走行時間費用	[億円/年]	33.54	1.20
	県）青島新開神島外 港線 ：3.7km	交通量	[台/日]	11,600	4,600
		走行時間	[分]	8	6
		走行時間費用	[億円/年]	20.50	4.97
	市）西ノ浜新田平成 町線 ：3.3km	交通量	[台/日]	12,200	4,000
		走行時間	[分]	6	6
		走行時間費用	[億円/年]	16.04	3.83
	都）五番町入江線 ：3.6km	交通量	[台/日]	11,900	2,800
		走行時間	[分]	8	7
		走行時間費用	[億円/年]	17.78	3.41
③その他道路合計：2400.8km	走行時間費用	[億円/年]	6,385.04	6,364.70	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：2430.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	6,545.42	6,469.01	76.42

※1：当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2：配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

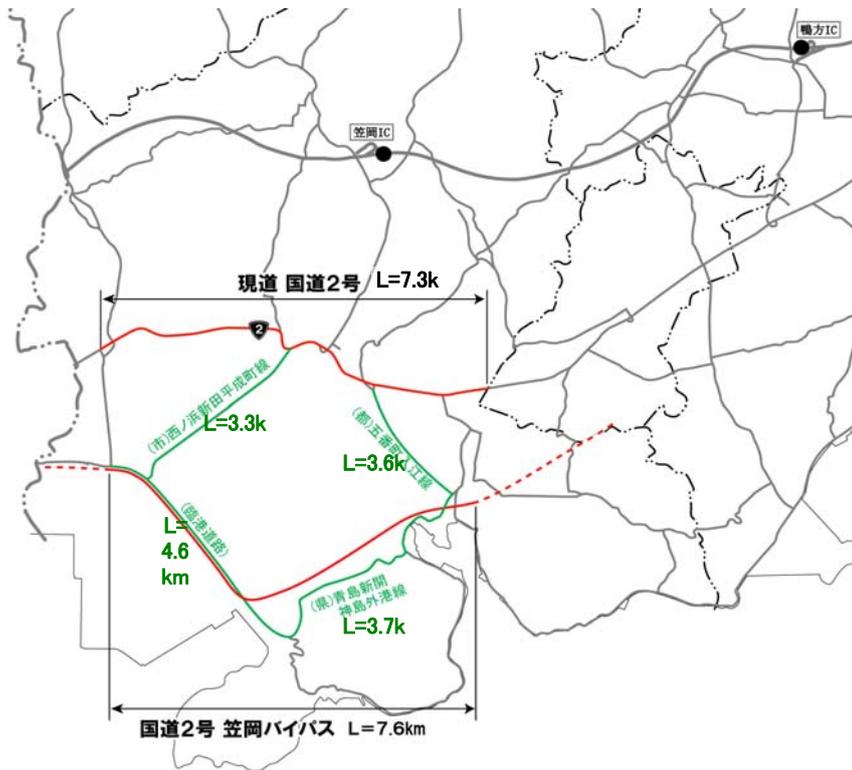
※3：費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4：当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5：②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

事業名：笠岡バイパス（残事業）

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：笠岡バイパス

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成22年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	その他(最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)	<input checked="" type="checkbox"/>

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 笠岡バイパス(事業全体)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				単価(億円)		延長(km)	
		0.16	7.6	1.22			
-42年目	S 63	2.3699	94.9	0.30	0.68		
-41年目	H 1	2.2788	97.4	0.29	0.62		
-40年目	H 2	2.1911	99.6	9.11	18.30		
-39年目	H 3	2.1068	102.0	0.10	0.19		
-38年目	H 4	2.0258	103.4	0.39	0.70		
-37年目	H 5	1.9479	103.7	0.19	0.33		
-36年目	H 6	1.8730	103.6	1.94	3.20		
-35年目	H 7	1.8009	103.0	1.46	2.33		
-34年目	H 8	1.7317	102.4	0.10	0.15		
-33年目	H 9	1.6651	103.4	1.43	2.10		
-32年目	H 10	1.6010	102.8	9.52	13.54		
-31年目	H 11	1.5395	101.3	4.15	5.76		
-30年目	H 12	1.4802	99.7	7.28	9.87		
-29年目	H 13	1.4233	98.4	8.51	11.24		
-28年目	H 14	1.3686	96.6	23.65	30.59		
-27年目	H 15	1.3159	95.4	16.28	20.50		
-26年目	H 16	1.2653	94.4	13.21	16.17		
-25年目	H 17	1.2167	93.2	27.55	32.84		
-24年目	H 18	1.1699	92.5	14.56	16.81		
-23年目	H 19	1.1249	91.7	9.06	10.15		
-22年目	H 20	1.0816	91.3	0.20	0.22		
-21年目	H 21	1.0400	91.3	0.10	0.10		
-20年目	H 22	1.0000	91.3	1.71	1.71		
-19年目	H 23	0.9615	91.3	13.09	12.59		
-18年目	H 24	0.9246	91.3	6.08	5.62		
-17年目	H 25	0.8890	91.3	11.51	10.23		
-16年目	H 26	0.8548	91.3	11.63	9.94		
-15年目	H 27	0.8219	91.3	17.29	14.21		
-14年目	H 28	0.7903	91.3	11.90	9.40		
-13年目	H 29	0.7599	91.3	9.71	7.38		
-12年目	H 30	0.7307	91.3	20.29	14.83		
-11年目	H 31	0.7026	91.3	10.76	7.56		
-10年目	H 32	0.6756	91.3	6.76	4.57		
暫定供用開始	H 33	0.6496	91.3	1.95	1.27	1.01	0.66
-8年目	H 34	0.6246	91.3	1.95	1.22	1.01	0.63
-7年目	H 35	0.6006	91.3	1.95	1.17	1.01	0.61
-6年目	H 36	0.5775	91.3	1.95	1.13	1.01	0.59
-5年目	H 37	0.5553	91.3	1.95	1.08	1.01	0.56
-4年目	H 38	0.5339	91.3	1.95	1.04	1.01	0.54
-3年目	H 39	0.5134	91.3	1.95	1.00	1.01	0.52
-2年目	H 40	0.4936	91.3	1.95	0.96	1.01	0.50
-1年目	H 41	0.4746	91.3	2.00	0.95	1.01	0.48
供用開始年次	H 42	0.4564	91.3			1.16	0.53
1年目	H 43	0.4388	91.3			1.16	0.51
2年目	H 44	0.4220	91.3			1.16	0.49
3年目	H 45	0.4057	91.3			1.16	0.47
4年目	H 46	0.3901	91.3			1.16	0.45
5年目	H 47	0.3751	91.3			1.16	0.43
6年目	H 48	0.3607	91.3			1.16	0.42
7年目	H 49	0.3468	91.3			1.16	0.40
8年目	H 50	0.3335	91.3			1.16	0.39
9年目	H 51	0.3207	91.3			1.16	0.37
10年目	H 52	0.3083	91.3			1.16	0.36
11年目	H 53	0.2965	91.3			1.16	0.34
12年目	H 54	0.2851	91.3			1.16	0.33
13年目	H 55	0.2741	91.3			1.16	0.32
14年目	H 56	0.2636	91.3			1.16	0.31
15年目	H 57	0.2534	91.3			1.16	0.29
16年目	H 58	0.2437	91.3			1.16	0.28
17年目	H 59	0.2343	91.3			1.16	0.27
18年目	H 60	0.2253	91.3			1.16	0.26
19年目	H 61	0.2166	91.3			1.16	0.25
20年目	H 62	0.2083	91.3			1.16	0.24
21年目	H 63	0.2003	91.3			1.16	0.23
22年目	H 64	0.1926	91.3			1.16	0.22
23年目	H 65	0.1852	91.3			1.16	0.21
24年目	H 66	0.1780	91.3			1.16	0.21
25年目	H 67	0.1712	91.3			1.16	0.20
26年目	H 68	0.1646	91.3			1.16	0.19
27年目	H 69	0.1583	91.3			1.16	0.18
28年目	H 70	0.1522	91.3			1.16	0.18
29年目	H 71	0.1463	91.3			1.16	0.17
30年目	H 72	0.1407	91.3			1.16	0.16
31年目	H 73	0.1353	91.3			1.16	0.16
32年目	H 74	0.1301	91.3			1.16	0.15
33年目	H 75	0.1251	91.3			1.16	0.14
34年目	H 76	0.1203	91.3			1.16	0.14
35年目	H 77	0.1157	91.3			1.16	0.13
36年目	H 78	0.1112	91.3			1.16	0.13
37年目	H 79	0.1069	91.3			1.16	0.12
38年目	H 80	0.1028	91.3			1.16	0.12
39年目	H 81	0.0989	91.3			1.16	0.11
40年目	H 82	0.0951	91.3	-31.38	-2.98	1.16	0.11
合計				256.33	301.25	56.60	16.08

単純事業費計		287.71	56.60
--------	--	--------	-------

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
箇所名: 笠岡バイパス(残事業)				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.16	7.6	1.22	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-19年目	H 23	0.9615	91.3	13.09	12.59		
-18年目	H 24	0.9246	91.3	6.08	5.62		
-17年目	H 25	0.8890	91.3	11.51	10.23		
-16年目	H 26	0.8548	91.3	11.63	9.94		
-15年目	H 27	0.8219	91.3	17.29	14.21		
-14年目	H 28	0.7903	91.3	11.90	9.40		
-13年目	H 29	0.7599	91.3	9.71	7.38		
-12年目	H 30	0.7307	91.3	20.29	14.83		
-11年目	H 31	0.7026	91.3	10.76	7.56		
-10年目	H 32	0.6756	91.3	6.76	4.57		
暫定供用開始	H 33	0.6496	91.3	1.95	1.27	1.01	0.66
-8年目	H 34	0.6246	91.3	1.95	1.22	1.01	0.63
-7年目	H 35	0.6006	91.3	1.95	1.17	1.01	0.61
-6年目	H 36	0.5775	91.3	1.95	1.13	1.01	0.59
-5年目	H 37	0.5553	91.3	1.95	1.08	1.01	0.56
-4年目	H 38	0.5339	91.3	1.95	1.04	1.01	0.54
-3年目	H 39	0.5134	91.3	1.95	1.00	1.01	0.52
-2年目	H 40	0.4936	91.3	1.95	0.96	1.01	0.50
-1年目	H 41	0.4746	91.3	2.00	0.95	1.01	0.48
供用開始年次	H 42	0.4564	91.3			1.16	0.53
1年目	H 43	0.4388	91.3			1.16	0.51
2年目	H 44	0.4220	91.3			1.16	0.49
3年目	H 45	0.4057	91.3			1.16	0.47
4年目	H 46	0.3901	91.3			1.16	0.45
5年目	H 47	0.3751	91.3			1.16	0.43
6年目	H 48	0.3607	91.3			1.16	0.42
7年目	H 49	0.3468	91.3			1.16	0.40
8年目	H 50	0.3335	91.3			1.16	0.39
9年目	H 51	0.3207	91.3			1.16	0.37
10年目	H 52	0.3083	91.3			1.16	0.36
11年目	H 53	0.2965	91.3			1.16	0.34
12年目	H 54	0.2851	91.3			1.16	0.33
13年目	H 55	0.2741	91.3			1.16	0.32
14年目	H 56	0.2636	91.3			1.16	0.31
15年目	H 57	0.2534	91.3			1.16	0.29
16年目	H 58	0.2437	91.3			1.16	0.28
17年目	H 59	0.2343	91.3			1.16	0.27
18年目	H 60	0.2253	91.3			1.16	0.26
19年目	H 61	0.2166	91.3			1.16	0.25
20年目	H 62	0.2083	91.3			1.16	0.24
21年目	H 63	0.2003	91.3			1.16	0.23
22年目	H 64	0.1926	91.3			1.16	0.22
23年目	H 65	0.1852	91.3			1.16	0.21
24年目	H 66	0.1780	91.3			1.16	0.21
25年目	H 67	0.1712	91.3			1.16	0.20
26年目	H 68	0.1646	91.3			1.16	0.19
27年目	H 69	0.1583	91.3			1.16	0.18
28年目	H 70	0.1522	91.3			1.16	0.18
29年目	H 71	0.1463	91.3			1.16	0.17
30年目	H 72	0.1407	91.3			1.16	0.16
31年目	H 73	0.1353	91.3			1.16	0.16
32年目	H 74	0.1301	91.3			1.16	0.15
33年目	H 75	0.1251	91.3			1.16	0.14
34年目	H 76	0.1203	91.3			1.16	0.14
35年目	H 77	0.1157	91.3			1.16	0.13
36年目	H 78	0.1112	91.3			1.16	0.13
37年目	H 79	0.1069	91.3			1.16	0.12
38年目	H 80	0.1028	91.3			1.16	0.12
39年目	H 81	0.0989	91.3			1.16	0.11
40年目	H 82	0.0951	91.3	-3.15	-0.30	1.16	0.11
合計				133.47	105.85	56.60	16.08
単純事業費計				136.62		56.60	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名: 笠岡バイパス(事業全体)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)		合計 (億円)			
		乗用車類	貨物車類	全車			① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%			
																		乗用車類	小型貨物	普通貨物
供用開始年次	H 33	0.99742	0.99874	0.99785	0.6496	91.3	39.28	9.84	52.97	102.10	66.32	8.25	1.59	15.17	25.01	16.25	10.48	6.81	137.59	89.37
1年目	H 34	0.99742	0.99874	0.99784	0.6246	91.3	39.18	9.83	52.90	101.92	63.66	8.23	1.59	15.15	24.97	15.59	10.46	6.53	137.34	85.78
2年目	H 35	0.99741	0.99874	0.99784	0.6006	91.3	39.08	9.82	52.84	101.74	61.10	8.21	1.59	15.13	24.92	14.97	10.44	6.27	137.10	82.34
3年目	H 36	0.99740	0.99874	0.99783	0.5775	91.3	38.98	9.81	52.77	101.56	58.65	8.18	1.59	15.11	24.88	14.37	10.41	6.01	136.85	79.03
4年目	H 37	0.99740	0.99874	0.99783	0.5553	91.3	38.88	9.79	52.70	101.38	56.29	8.16	1.58	15.09	24.84	13.79	10.39	5.77	136.60	75.85
5年目	H 38	0.99739	0.99873	0.99782	0.5339	91.3	38.78	9.78	52.64	101.19	54.03	8.14	1.58	15.07	24.80	13.24	10.37	5.54	136.36	72.80
6年目	H 39	0.99738	0.99873	0.99782	0.5134	91.3	38.67	9.77	52.57	101.01	51.86	8.12	1.58	15.06	24.75	12.71	10.34	5.31	136.11	69.88
7年目	H 40	0.99738	0.99873	0.99781	0.4936	91.3	38.57	9.76	52.50	100.83	49.77	8.10	1.58	15.04	24.71	12.20	10.32	5.10	135.87	67.07
8年目	H 41	0.99737	0.99873	0.99781	0.4746	91.3	38.47	9.74	52.44	100.65	47.77	8.08	1.58	15.02	24.67	11.71	10.30	4.89	135.62	64.37
9年目	H 42	0.99736	0.99873	0.99780	0.4564	91.3	42.10	10.97	59.48	112.55	51.36	8.39	1.63	15.95	25.97	11.85	10.56	4.82	149.08	68.04
10年目	H 43	0.98994	0.99905	0.99288	0.4388	91.3	41.67	10.96	59.42	112.06	49.17	8.31	1.63	15.93	25.87	11.35	10.49	4.60	148.41	65.13
11年目	H 44	0.98984	0.99905	0.99283	0.4220	91.3	41.25	10.95	59.37	111.57	47.08	8.22	1.63	15.92	25.77	10.87	10.41	4.39	147.75	62.34
12年目	H 45	0.98973	0.99905	0.99278	0.4057	91.3	40.83	10.94	59.31	111.07	45.07	8.14	1.63	15.90	25.67	10.41	10.34	4.19	147.08	59.67
13年目	H 46	0.98963	0.99905	0.99273	0.3901	91.3	40.40	10.93	59.25	110.58	43.14	8.06	1.63	15.89	25.57	9.97	10.26	4.00	146.41	57.12
14年目	H 47	0.98952	0.99905	0.99267	0.3751	91.3	39.98	10.92	59.20	110.09	41.30	7.97	1.63	15.87	25.47	9.55	10.19	3.82	145.75	54.67
15年目	H 48	0.98941	0.99905	0.99262	0.3607	91.3	39.56	10.91	59.14	109.60	39.53	7.89	1.62	15.86	25.37	9.15	10.11	3.65	145.08	52.33
16年目	H 49	0.98929	0.99904	0.99256	0.3468	91.3	39.13	10.90	59.08	109.11	37.84	7.80	1.62	15.84	25.26	8.76	10.04	3.48	144.41	50.09
17年目	H 50	0.98918	0.99904	0.99251	0.3335	91.3	38.71	10.88	59.03	108.62	36.22	7.72	1.62	15.82	25.16	8.39	9.96	3.32	143.75	47.94
18年目	H 51	0.98906	0.99904	0.99245	0.3207	91.3	38.29	10.87	58.97	108.13	34.67	7.63	1.62	15.81	25.06	8.04	9.89	3.17	143.08	45.88
19年目	H 52	0.98894	0.99904	0.99239	0.3083	91.3	37.86	10.86	58.91	107.64	33.19	7.55	1.62	15.79	24.96	7.70	9.81	3.02	142.41	43.91
20年目	H 53	0.98881	0.99904	0.99234	0.2965	91.3	37.44	10.85	58.86	107.15	31.77	7.46	1.62	15.78	24.86	7.37	9.73	2.89	141.75	42.02
21年目	H 54	0.98869	0.99904	0.99228	0.2851	91.3	37.02	10.84	58.80	106.66	30.40	7.38	1.61	15.76	24.76	7.06	9.66	2.75	141.08	40.22
22年目	H 55	0.98856	0.99904	0.99222	0.2741	91.3	36.59	10.83	58.75	106.17	29.10	7.30	1.61	15.75	24.66	6.76	9.58	2.63	140.41	38.49
23年目	H 56	0.98842	0.99904	0.99216	0.2636	91.3	36.17	10.82	58.69	105.68	27.85	7.21	1.61	15.73	24.56	6.47	9.51	2.51	139.75	36.83
24年目	H 57	0.98829	0.99904	0.99209	0.2534	91.3	35.75	10.81	58.63	105.19	26.66	7.13	1.61	15.72	24.46	6.20	9.43	2.39	139.08	35.24
25年目	H 58	0.98815	0.99904	0.99203	0.2437	91.3	35.32	10.80	58.58	104.70	25.51	7.04	1.61	15.70	24.35	5.93	9.36	2.28	138.41	33.73
26年目	H 59	0.98801	0.99904	0.99197	0.2343	91.3	34.90	10.79	58.52	104.21	24.42	6.96	1.61	15.69	24.25	5.68	9.28	2.18	137.75	32.27
27年目	H 60	0.98786	0.99903	0.99190	0.2253	91.3	34.47	10.78	58.46	103.72	23.37	6.87	1.61	15.67	24.15	5.44	9.21	2.07	137.08	30.88
28年目	H 61	0.98771	0.99903	0.99184	0.2166	91.3	34.05	10.77	58.41	103.23	22.36	6.79	1.60	15.66	24.05	5.21	9.13	1.98	136.41	29.55
29年目	H 62	0.98756	0.99903	0.99177	0.2083	91.3	33.63	10.76	58.35	102.74	21.40	6.70	1.60	15.64	23.95	4.99	9.06	1.89	135.74	28.27
30年目	H 63	0.98740	0.99903	0.99170	0.2003	91.3	33.20	10.75	58.29	102.25	20.48	6.62	1.60	15.63	23.85	4.78	8.98	1.80	135.08	27.05
31年目	H 64	0.98724	0.99903	0.99163	0.1926	91.3	32.78	10.74	58.24	101.76	19.60	6.54	1.60	15.61	23.75	4.57	8.91	1.72	134.41	25.88
32年目	H 65	0.98708	0.99903	0.99156	0.1852	91.3	32.36	10.73	58.18	101.27	18.75	6.45	1.60	15.60	23.65	4.38	8.83	1.64	133.74	24.77
33年目	H 66	0.98691	0.99903	0.99149	0.1780	91.3	31.93	10.72	58.12	100.78	17.94	6.37	1.60	15.58	23.54	4.19	8.76	1.56	133.08	23.69
34年目	H 67	0.98673	0.99903	0.99142	0.1712	91.3	31.51	10.71	58.07	100.28	17.17	6.28	1.59	15.57	23.44	4.01	8.68	1.49	132.41	22.67
35年目	H 68	0.98656	0.99903	0.99134	0.1646	91.3	31.09	10.70	58.01	99.79	16.43	6.20	1.59	15.55	23.34	3.84	8.61	1.42	131.74	21.69
36年目	H 69	0.98637	0.99903	0.99127	0.1583	91.3	30.66	10.69	57.95	99.30	15.72	6.11	1.59	15.54	23.24	3.68	8.53	1.35	131.08	20.75
37年目	H 70	0.98619	0.99903	0.99119	0.1522	91.3	30.24	10.68	57.90	98.81	15.04	6.03	1.59	15.52	23.14	3.52	8.46	1.29	130.41	19.85
38年目	H 71	0.98599	0.99902	0.99111	0.1463	91.3	29.81	10.67	57.84	98.32	14.39	5.94	1.59	15.51	23.04	3.37	8.38	1.23	129.74	18.99
39年目	H 72	0.98579	0.99902	0.99103	0.1407	91.3	29.39	10.66	57.79	97.83	13.77	5.86	1.59	15.49	22.94	3.23	8.31	1.17	129.08	18.16
40年目	H 73	0.98559	0.99902	0.99095	0.1353	91.3	28.97	10.65	57.73	97.34	13.17	5.78	1.58	15.48	22.84	3.09	8.23	1.11	128.41	17.37
41年目	H 74	0.98538	0.99902	0.99087	0.1301	91.3	28.54	10.63	57.67	96.85	12.60	5.69	1.58	15.46	22.74	2.96	8.16	1.06	127.74	16.62
42年目	H 75	0.98516	0.99902	0.99078	0.1251	91.3	28.12	10.62	57.62	96.36	12.05	5.61	1.58	15.45	22.63	2.83	8.08	1.01	127.08	15.90
43年目	H 76	0.98494	0.99902	0.99070	0.1203	91.3	27.70	10.61	57.56	95.87	11.53	5.52	1.58	15.43	22.53	2.71	8.01	0.96	126.41	15.20
44年目	H 77	0.98471	0.99902	0.99061	0.1157	91.3	27.27	10.60	57.50	95.38	11.03	5.44	1.58	15.42	22.43	2.59	7.93	0.92	125.74	14.54
45年目	H 78	0.98447	0.99902	0.99052	0.1112	91.3	26.85	10.59	57.45	94.89	10.55	5.35	1.58	15.40	22.33	2.48	7.86	0.87	125.08	13.91
46年目	H 79	0.98422	0.99902	0.99043	0.1069	91.3	26.43	10.58	57.39	94.40	10.09	5.27	1.58	15.39	22.23	2.38	7.78	0.83	124.41	13.30
47年目	H 80	0.98397	0.99902	0.99034	0.1028	91.3	26.00	10.57	57.33	93.91	9.66	5.18	1.57	15.37	22.13	2.28	7.71	0.79	123.74	12.72
48年目	H 81	0.98371	0.99901	0.99024	0.0989	91.3	25.58	10.56	57.28	93.42	9.24	5.10	1.57	15.36	22.03	2.18	7.63	0.75	123.08	12.17
49年目	H 82	0.98344	0.99901	0.99015	0.0951	91.3	25.16	10.55	57.22	92.93	8.83	5.02	1.57	15.34	21.93	2.08	7.56	0.72	122.41	11.64
合計							1,728.61	529.29	2,866.69	5,124.59	1,508.89	348.33	79.93	777.21	1,205.47	357.15	464.91	141.94	6,794.97	2,007.98

便益の現在価値算定表

箇所名: 笠岡バイパス(残事業)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 33	0.99742	0.99874	0.99785	0.6496	91.3	23.76	6.05	35.55	65.37	42.46	5.83	1.12	12.13	19.08	12.39	8.26	5.37	92.71	60.22
1年目	H 34	0.99742	0.99874	0.99784	0.6246	91.3	23.70	6.05	35.51	65.25	40.76	5.82	1.12	12.12	19.05	11.90	8.25	5.15	92.55	57.81
2年目	H 35	0.99741	0.99874	0.99784	0.6006	91.3	23.64	6.04	35.46	65.14	39.12	5.80	1.11	12.10	19.02	11.42	8.23	4.94	92.39	55.48
3年目	H 36	0.99740	0.99874	0.99783	0.5775	91.3	23.58	6.03	35.42	65.03	37.55	5.79	1.11	12.08	18.99	10.96	8.21	4.74	92.22	53.26
4年目	H 37	0.99740	0.99874	0.99783	0.5553	91.3	23.52	6.02	35.37	64.91	36.04	5.77	1.11	12.07	18.95	10.52	8.19	4.55	92.06	51.12
5年目	H 38	0.99739	0.99873	0.99782	0.5339	91.3	23.46	6.02	35.33	64.80	34.60	5.76	1.11	12.05	18.92	10.10	8.18	4.36	91.90	49.06
6年目	H 39	0.99738	0.99873	0.99782	0.5134	91.3	23.39	6.01	35.28	64.68	33.21	5.74	1.11	12.04	18.89	9.70	8.16	4.19	91.73	47.09
7年目	H 40	0.99738	0.99873	0.99781	0.4936	91.3	23.33	6.00	35.24	64.57	31.87	5.73	1.11	12.02	18.86	9.31	8.14	4.02	91.57	45.20
8年目	H 41	0.99737	0.99873	0.99781	0.4746	91.3	23.27	5.99	35.19	64.46	30.59	5.71	1.11	12.01	18.83	8.94	8.12	3.85	91.41	43.38
9年目	H 42	0.99736	0.99873	0.99780	0.4564	91.3	26.94	7.22	42.26	76.42	34.88	6.03	1.16	12.94	20.14	9.19	8.39	3.83	104.95	47.90
10年目	H 43	0.98994	0.99905	0.99288	0.4388	91.3	26.67	7.21	42.22	76.10	33.39	5.97	1.16	12.93	20.07	8.81	8.33	3.66	104.49	45.86
11年目	H 44	0.98984	0.99905	0.99283	0.4220	91.3	26.40	7.21	42.18	75.78	31.98	5.91	1.16	12.92	19.99	8.44	8.27	3.49	104.04	43.90
12年目	H 45	0.98973	0.99905	0.99278	0.4057	91.3	26.12	7.20	42.14	75.46	30.62	5.85	1.16	12.90	19.92	8.08	8.21	3.33	103.59	42.03
13年目	H 46	0.98963	0.99905	0.99273	0.3901	91.3	25.85	7.19	42.10	75.15	29.32	5.79	1.16	12.89	19.84	7.74	8.15	3.18	103.14	40.24
14年目	H 47	0.98952	0.99905	0.99267	0.3751	91.3	25.58	7.19	42.06	74.83	28.07	5.73	1.16	12.88	19.77	7.42	8.09	3.03	102.69	38.52
15年目	H 48	0.98941	0.99905	0.99262	0.3607	91.3	25.31	7.18	42.02	74.51	26.87	5.67	1.16	12.87	19.70	7.10	8.03	2.90	102.24	36.88
16年目	H 49	0.98929	0.99904	0.99256	0.3468	91.3	25.04	7.17	41.98	74.19	25.73	5.61	1.16	12.86	19.62	6.81	7.97	2.76	101.78	35.30
17年目	H 50	0.98918	0.99904	0.99251	0.3335	91.3	24.77	7.17	41.94	73.87	24.64	5.55	1.16	12.84	19.55	6.52	7.91	2.64	101.33	33.79
18年目	H 51	0.98906	0.99904	0.99245	0.3207	91.3	24.50	7.16	41.90	73.56	23.59	5.49	1.15	12.83	19.47	6.24	7.85	2.52	100.88	32.35
19年目	H 52	0.98894	0.99904	0.99239	0.3083	91.3	24.23	7.15	41.86	73.24	22.58	5.43	1.15	12.82	19.40	5.98	7.79	2.40	100.43	30.96
20年目	H 53	0.98881	0.99904	0.99234	0.2965	91.3	23.96	7.15	41.82	72.92	21.62	5.37	1.15	12.81	19.32	5.73	7.73	2.29	99.98	29.64
21年目	H 54	0.98869	0.99904	0.99228	0.2851	91.3	23.69	7.14	41.78	72.60	20.70	5.31	1.15	12.79	19.25	5.49	7.67	2.19	99.52	28.37
22年目	H 55	0.98856	0.99904	0.99222	0.2741	91.3	23.42	7.13	41.74	72.28	19.81	5.25	1.15	12.78	19.18	5.26	7.61	2.09	99.07	27.16
23年目	H 56	0.98842	0.99904	0.99216	0.2636	91.3	23.14	7.12	41.70	71.97	18.97	5.19	1.15	12.77	19.10	5.03	7.55	1.99	98.62	25.99
24年目	H 57	0.98829	0.99904	0.99209	0.2534	91.3	22.87	7.12	41.66	71.65	18.16	5.12	1.15	12.76	19.03	4.82	7.49	1.90	98.17	24.88
25年目	H 58	0.98815	0.99904	0.99203	0.2437	91.3	22.60	7.11	41.62	71.33	17.38	5.06	1.15	12.74	18.95	4.62	7.43	1.81	97.72	23.81
26年目	H 59	0.98801	0.99904	0.99197	0.2343	91.3	22.33	7.10	41.58	71.01	16.64	5.00	1.15	12.73	18.88	4.42	7.37	1.73	97.27	22.79
27年目	H 60	0.98786	0.99903	0.99190	0.2253	91.3	22.06	7.10	41.54	70.69	15.93	4.94	1.14	12.72	18.81	4.24	7.31	1.65	96.81	21.81
28年目	H 61	0.98771	0.99903	0.99184	0.2166	91.3	21.79	7.09	41.50	70.37	15.24	4.88	1.14	12.71	18.73	4.06	7.25	1.57	96.36	20.87
29年目	H 62	0.98756	0.99903	0.99177	0.2083	91.3	21.52	7.08	41.46	70.06	14.59	4.82	1.14	12.70	18.66	3.89	7.19	1.50	95.91	19.98
30年目	H 63	0.98740	0.99903	0.99170	0.2003	91.3	21.25	7.08	41.42	69.74	13.97	4.76	1.14	12.68	18.58	3.72	7.14	1.43	95.46	19.12
31年目	H 64	0.98724	0.99903	0.99163	0.1926	91.3	20.98	7.07	41.37	69.42	13.37	4.70	1.14	12.67	18.51	3.56	7.08	1.36	95.01	18.30
32年目	H 65	0.98708	0.99903	0.99156	0.1852	91.3	20.70	7.06	41.33	69.10	12.80	4.64	1.14	12.66	18.44	3.41	7.02	1.30	94.55	17.51
33年目	H 66	0.98691	0.99903	0.99149	0.1780	91.3	20.43	7.06	41.29	68.78	12.25	4.58	1.14	12.65	18.36	3.27	6.96	1.24	94.10	16.75
34年目	H 67	0.98673	0.99903	0.99142	0.1712	91.3	20.16	7.05	41.25	68.47	11.72	4.52	1.14	12.63	18.29	3.13	6.90	1.18	93.65	16.03
35年目	H 68	0.98656	0.99903	0.99134	0.1646	91.3	19.89	7.04	41.21	68.15	11.22	4.46	1.14	12.62	18.21	3.00	6.84	1.13	93.20	15.34
36年目	H 69	0.98637	0.99903	0.99127	0.1583	91.3	19.62	7.04	41.17	67.83	10.74	4.40	1.13	12.61	18.14	2.87	6.78	1.07	92.75	14.68
37年目	H 70	0.98619	0.99903	0.99119	0.1522	91.3	19.35	7.03	41.13	67.51	10.28	4.33	1.13	12.60	18.06	2.75	6.72	1.02	92.29	14.05
38年目	H 71	0.98599	0.99902	0.99111	0.1463	91.3	19.08	7.02	41.09	67.19	9.83	4.27	1.13	12.58	17.99	2.63	6.66	0.97	91.84	13.44
39年目	H 72	0.98579	0.99902	0.99103	0.1407	91.3	18.81	7.02	41.05	66.88	9.41	4.21	1.13	12.57	17.92	2.52	6.60	0.93	91.39	12.86
40年目	H 73	0.98559	0.99902	0.99095	0.1353	91.3	18.54	7.01	41.01	66.56	9.01	4.15	1.13	12.56	17.84	2.41	6.54	0.88	90.94	12.30
41年目	H 74	0.98538	0.99902	0.99087	0.1301	91.3	18.27	7.00	40.97	66.24	8.62	4.09	1.13	12.55	17.77	2.31	6.48	0.84	90.49	11.77
42年目	H 75	0.98516	0.99902	0.99078	0.1251	91.3	17.99	6.99	40.93	65.92	8.25	4.03	1.13	12.54	17.69	2.21	6.42	0.80	90.03	11.26
43年目	H 76	0.98494	0.99902	0.99070	0.1203	91.3	17.72	6.99	40.89	65.60	7.89	3.97	1.13	12.52	17.62	2.12	6.36	0.76	89.58	10.78
44年目	H 77	0.98471	0.99902	0.99061	0.1157	91.3	17.45	6.98	40.85	65.29	7.55	3.91	1.13	12.51	17.55	2.03	6.30	0.73	89.13	10.31
45年目	H 78	0.98447	0.99902	0.99052	0.1112	91.3	17.18	6.97	40.81	64.97	7.22	3.85	1.12	12.50	17.47	1.94	6.24	0.69	88.68	9.86
46年目	H 79	0.98422	0.99902	0.99043	0.1069	91.3	16.91	6.97	40.77	64.65	6.91	3.79	1.12	12.49	17.40	1.86	6.18	0.66	88.23	9.43
47年目	H 80	0.98397	0.99902	0.99034	0.1028	91.3	16.64	6.96	40.73	64.33	6.61	3.73	1.12	12.47	17.32	1.78	6.12	0.63	87.78	9.02
48年目	H 81	0.98371	0.99901	0.99024	0.0989	91.3	16.37	6.95	40.69	64.01	6.33	3.67	1.12	12.46	17.25	1.71	6.06	0.60	87.32	8.63
49年目	H 82	0.98344	0.99901	0.99015	0.0951	91.3	16.10	6.95	40.65	63.70	6.05	3.61	1.12	12.45	17.18	1.63	6.00	0.57	86.87	8.26
合計							1,093.87	344.65	2,018.02	3,456.53	1,006.91	249.61	56.82	629.13	935.55	276.01	368.73	112.44	4,760.81	1,395.53

一般国道2号 玉島・笠岡道路

一般国道2号 玉島・笠岡道路（Ⅱ期）

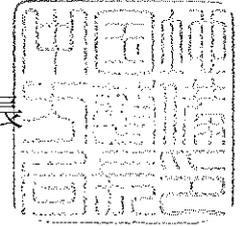
一般国道2号 笠岡バイパス

〔岡山県への意見照会と回答〕

国中整企画第23号
平成22年8月11日

岡山県知事 殿

中国地方整備局長



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領（以下「実施要領」という。）に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、中国地方整備局事業監視委員会（以下「委員会」という。）において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成22年9月2日（木）に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成22年8月24日（火）までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

中国地方整備局 企画部 企画課

課長補佐 浜崎

教習係長 木本

電話：082-221-9231

FAX：082-227-2651

(別紙)

【河川事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
旭川特定構造物改築事業	継続	

※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る
対応方針(原案)を作成するためのものです。

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道2号 玉島・笠岡道路	継続	
一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)	継続	
一般国道2号 笠岡バイパス	継続	

※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る
対応方針(原案)を作成するためのものです。

技 第 139 号

平成22年8月24日

中国地方整備局長 様

岡山県知事



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成
に係る意見照会について（回答）

平成22年8月11日付け国中整企画第23号で照会のあった下記事業について、継続するとの対応方針（原案）案については異存ありません。

なお、個別の事業についての意見は別紙のとおりです。

記

- ・旭川特定構造物改築事業（百間川河口水門）
- ・一般国道2号 玉島・笠岡道路
- ・一般国道2号 玉島・笠岡道路（Ⅱ期）
- ・一般国道2号 笠岡バイパス



（担当）

技術管理課 佐藤

電話 086-226-7410

FAX 086-224-2158

(別紙)

中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）案に対する意見

【河川事業】

事業名	旭川特定構造物改築事業(百間川河口水門)
対応方針に対する意見 (対応方針：継続)	妥当である
<p>(意見)</p> <p>百間川河口水門の完成後は砂川合流点の水位が下がり、現在県が事業中の砂川河川改修の出発水位と整合するとともに、周辺地域から砂川への排水が改善される等、浸水被害の軽減効果は大きい。</p> <p>事業期間が新規採択時より長期化しており、早期完成による事業効果の発現に努めていただきたい。</p>	

【道路事業】

事業名	一般国道2号 玉島・笠岡道路
対応方針に対する意見 (対応方針：継続)	妥当である
事業名	一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)
対応方針に対する意見 (対応方針：継続)	妥当である
事業名	一般国道2号 笠岡バイパス
対応方針に対する意見 (対応方針：継続)	妥当である
<p>(意見)</p> <p>本事業の整備により、国道2号やその周辺道路の混雑軽減及び交通事故の減少等が期待されるとともに、県南西地域と福山地域の連携強化、物流ネットワークの形成や企業立地の支援による沿線地域の活性化を図るためにも、本事業の早期完成が必要である。</p>	